取扱説明書

MultiSync PA231W
MultiSync PA241W
MultiSync PA271W
MultiSync PA301W

目次

安全のために必ず守ること

この取扱説明書に使用している表示と意味は次のようになっています。
誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの
注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

図記号の意味は次のとおりです。

	絶対におこなわないでください。		必ず指示に従いおこなってください。
	絶対に分解・修理・改造はしないでください。		必ずアースリード線を接地（アース）してください。
	必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。		高圧注意（本体後面に表示）

●ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。

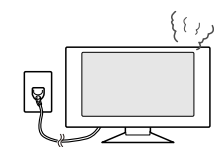
⚠ 警告

万一異常が発生したときは、電源プラグをすぐ抜き液晶ディスプレイを安全な場所に移動する！！

異常のまま使用すると、液晶ディスプレイの落下・火災・感電の原因になります。
すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
その後、液晶ディスプレイを安全な場所に移動させ、販売店に修理をご依頼ください。

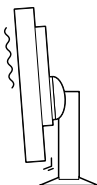
プラグを抜く

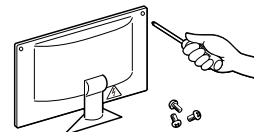
地震等での製品の転倒・落下によるけがなどの危害を軽減する為に、転倒・落下防止対策をおこなってください。
転倒・落下防止器具を取り付ける壁や台の強度によっては、転倒・落下防止効果が大幅に減少します。その場合は、適当な補強を施してください。また、転倒・落下防止対策は、けがなどの危害の軽減を意図したものですが、全ての地震に対してその効果を保証するものではありません。

故障（画面が映らないなど）や煙、変な音・においがするときは使わない

使用禁止

火災・感電の原因になります。

液晶ディスプレイがぐらつく、またはスタンド部にひびや亀裂がある場合は使わない

そのまま使用すると、液晶ディスプレイが落下してけがの原因になります。

使用禁止

裏ぶたをはずさない

分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、さわると感電の原因になります。

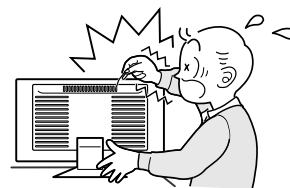
電源コードを傷つけない

傷つけ禁止

重いものをのせたり、熱器具に近づけたり、無理に引っ張ったり、折り曲げたまま力を加えたりしないこと。コードが破損して火災・感電の原因になります。

傾斜面や不安定な場所に置かない

落ちたり、倒れたりしてけがの原因になります。

禁止

キャビネットを破損したときは使わない

火災・感電の原因になります。

使用禁止

異物をいれない

特にお子さまにご注意

禁止

火災・感電の原因になります。

アース線を接続する

アース線を接続せよ

アース線を接続しないと故障のときに感電の原因になります。
アース接続は必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前におこなってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてからおこなってください。

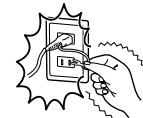
風呂場や水のかかるところに置かない

水ぬれ禁止

水などが液晶ディスプレイの内部に入った場合はすぐに本体の電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてお買い上げの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、故障・火災・感電などの原因になります。

アースリード線を挿入・接触しない

禁止

電源プラグのアースリード線を電源コンセントに挿入・接触させると火災・感電の原因になります。

正しい電源電圧で使用する

指定の電源電圧以外で使用すると火災・感電の原因になります。
一般のご家庭のコンセント（AC100V）でお使いいただくための電源コードを添付しております。AC100V以外（最大AC240V）でご使用の際には、お使いになる電圧に適した電源コードをご準備の上お使いください。
本機に添付している電源コードは本機専用です。
安全のため他の機器には使用できません。

修理・改造をしない

修理・改造禁止

けが・火災・感電の原因になります。

ポリ袋で遊ばない

特にお子さまにご注意

禁止

本体包装のポリ袋を頭からかぶると窒息の原因になります。

雷が鳴り出したら、電源プラグには触れない

接触禁止

感電の原因になります。

液晶を口にしない

警告

液晶パネルが破損し、液晶が漏れ出た場合は、液晶を吸い込んだり、飲んだりすると、中毒を起こす原因になります。
万一口に入ってしまったり、目に入ってしまった場合は、水でゆすいでいただき、医師の診断を受けてください。手や衣類についてしまった場合は、アルコールなどで拭き取り、水洗いしてください。

⚠注意

設置のときは次のことをお守りください。
風通しが悪かったり、置き場所によっては、内部に熱がこもり、火災や感電の原因になります。

ディスプレイや置き台には乗らないでください。
また、キャスター付き置き台にディスプレイを設置する場合は、必ずキャスター止めをしてください。ディスプレイが倒れたり、置き台が動いたりしてけがの原因になります。

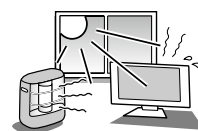
禁止

狭い所に置かない

設置禁止

あお向けや横倒し、さかさまにしない

禁止

直射日光や熱器具のそばに置かない

設置禁止

布などで通風孔をふさがない

禁止

車載用禁止
車載用など移動用途には使用できません。故障の原因になることがあります。

禁止

振動の多い所に置かない
縦型で使用した時、色ムラの原因になります。

禁止

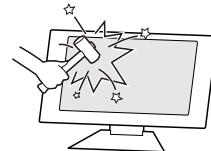
湿気やほこりの多い所、油煙や湯気の当たる所に置かない

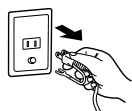
設置禁止

屋外での使用禁止

屋外での使用禁止

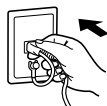
本機は屋内での使用を想定しています。
屋外で使用すると故障の原因となることがあります。

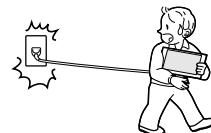
液晶パネルに衝撃を加えない
破損してけがや故障の原因になります。

禁止

電源プラグを持って抜く
コードを引っ張ると傷がつき、火災・感電の原因になります。

プラグを持つ

お手入れの際は電源プラグを抜く
感電の原因になります。
During servicing, disconnect the plug from the socket-outlet.

プラグを抜く

電源プラグを奥までさしこむ
しっかりと差し込まれていないと火災・感電の原因となることがあります。

しっかり差し込む

接続線をつけたまま移動しない
火災・感電の原因になります。
電源プラグや機器間の接続線をはずしたことを確認の上、移動してください。

禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
感電の原因になります。

ぬれ手禁止

⚠ 注意

１年に一度は内部掃除を

内部にほこりがたまったまま使うと、火災や故障の原因になります。内部掃除は販売店にご依頼ください。

内部掃除

スタンドに手や指をはさまない

角度調節時に手や指をはさむとけがの原因になります。

手の挟みこみに注意

液晶ディスプレイを廃棄する場合

液晶ディスプレイに使用している蛍光管（バックライト）には水銀が含まれています。ご自身で廃棄しないでください。本機を廃棄する場合は、資源有効利用促進法に基づく、回収・リサイクルにご協力ください。*（→P39：本機を廃棄するには）*

電源プラグのほこりなどは定期的にとる

火災の原因になります。
１年に一度は電源プラグの定期的な清掃と接続を点検してください。

ほこりを取る

長期間の旅行、外出のときは電源プラグを抜く

プラグを抜く

推奨の溶剤でお手入れする

キャビネットおよびスタンドの表面はプラスチックが多く使われています。ベンジンやシンナー、アルカリ性洗剤、アルコール系洗剤、ガラスクリーナー、ワックス、研磨クリーナー、粉石鹸などでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変質・ひび割れしたり、塗装がはげる原因となります。（化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。）また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。キャビネットおよびスタンドが変色したり、変質・ひび割れするなどの原因となります。
パネル表面のお手入れに溶剤を使用される場合はイソプロピルアルコールを推奨いたします。その際は溶剤が残らないようにしてください。推奨以外の溶剤（酸、アルカリ、アセトン等）は使用しないでください。
溶剤類や水滴等が液晶ディスプレイ内部に入ったり表示面以外の液晶ディスプレイ表面に付着すると、商品を破壊する恐れがありますのでご注意ください。

使用禁止

液晶ディスプレイの上手な使い方

キャビネットのお手入れ

お手入れの際は電源プラグを抜いてください。柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときには水でうすめた中性洗剤に浸した布をよくしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。
溶剤をご使用の際は“推奨の溶剤でお手入れする”にて使用できる溶剤をご確認ください。

プラグを抜く

液晶パネルのお手入れ

パネル表面は傷つきやすいので、固いもので押したりこすったりしないように、取り扱いには十分注意してください。パネル表面は触指などにより汚れることのないようにご注意ください。パネル表面が汚れた場合には、乾いた布で軽くふきとってください。またきれいな布を使用されるとともに、同じ布の繰り返し使用はお避けください。
溶剤をご使用の際は“推奨の溶剤でお手入れする”にて使用できる溶剤をご確認ください。

上手な見方

画面の位置は、目の高さよりやや低く、目から約40～70cmはなれたぐらいが見やすくて目の疲れが少なくなります。
明るすぎる部屋は目が疲れます。適度な明るさの中でご使用ください。また、連続して長い時間、画面を見ていると目が疲れます。明るすぎる画面も、目が疲れます。画面を適切な明るさに調節して使用してください。

重要なお知らせ

残像について

残像とは、長時間同じ画面を表示していると、画面表示を変えたときに前の画面表示が残る現象ですが、故障ではありません。残像は、画面表示を変えることで徐々に解消されますが、あまり長時間同じ画面を表示すると残像が消えなくなりますので、同じ画面を長時間表示するような使い方は避けてください。「スクリーンセーバー」などを使用して画面表示を変えることをおすすめします。

ご使用の前に

何ができるの？

４台(PA271Wは３台)のコンピューターをひとつのディスプレイで切り替え表示

■ ４系統(PA271Wは３系統)入力(→P12)

４台(PA271Wは３台)のコンピューターを本機につなぎ、コンピューターの画面を切り替えて表示させることができます。

USBポートを使用したい

■ USBハブ機能(→P9、P12、P16、P23)

USBアップストリームポートを２個装備、キーボードやマウスなどのUSB機器を２台のコンピューターで切り替えて使用できます。また、USBアップストリームポートはDVI、DisplayPortなどの信号入力コネクターの選択によって、自動的に切り替えることもできます。USBダウンストリームポートを３個装備、左側面のUSBポートを使用すれば手軽にUSBフラッシュメモリーも接続可能です。

※　USB機能は使用するコンピューターのBIOSやOS、周辺機器によっては動作しない場合があります。この場合は、まず各使用機器の取扱説明書を確認するか、各機器のメーカーにお問い合わせください。

■ DisplayPort対応(→P10)

２画面で使用したい

■ PIP機能(→P22)

２つの入力信号を同時表示することができます。それぞれの入力信号には、個別にPICTURE MODEが設定可能です。

正確な色再現を実現したい※1

工場で個別に調整された光学特性と内蔵色変換技術によって、商品ごとのばらつきの少ない、多彩で正確な色再現をおこなうことができます。

■ PICTURE MODE(→P26)

目的に応じた画質設定が選択できます。

■ 色覚エミュレーション COLORVISION EMU(→P29 アドバンストメニューTag1)

異なる色覚特性による見え方を擬似的に体験できる、カラーユニバーサルデザイン支援機能です。(→P42)

■ MultiProfiler対応

コンピューターとディスプレイの画質設定を一致させることで正確な色再現を実現します。またICCプロファイルエミュレーションにより、より高度な設定が可能です。(→P16)

※1：正確な色再現をおこなう際には以下の設定を推奨します。
・AUTO BRIGHTNESS(アドバンストメニューTag1)をOFFにする。
・ECO MODEをOFFにする
・MultiProfilerを利用してディスプレイの画質設定をおこなう。
・定期的にキャリブレーションをおこなう。

■ セルフキャリブレーション(PA301Wのみ)

市販のUSBカラーセンサーを接続して、液晶ディスプレイ単独で表示色の経年変化を校正できます。コンピューターやソフトウェアは不要です。

スタンドの高さ、角度を調節したい

■ スタンド高さ調節機能(→P15)

150mmの範囲で高さ調節ができる専用スタンドが装備されています。角度も上下方向、左右方向に調節することができます。

ディスプレイを縦型で使用したい

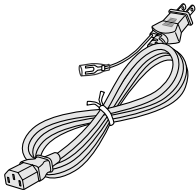
■ 縦型に回転する(→P15)

パネルを90度回転させ、縦型表示ができるピボット機能を搭載。タテ長の文書やホームページの閲覧などに最適です。縦型で使用する場合は別途縦型表示に対応しているグラフィックボードが必要です。

画面の明るさを抑え消費電力を節約したい

■ エコモード

ブライトネスの最大値を制限し、画面の明るさを抑えることで、消費電力を減少することができます。消費電力を低減するためにはPICTURE MODEをHIGH BRIGHTに設定し、ECO MODEは２に設定してください。

PA271W/PA301Wはデジタル信号を、PA231W/PA241Wはデジタルとアナログ両方の信号を受けて画像を表示することができます。接続に際しての詳細は「接続方法について」(→P10)に記載してあります。

接続方法	コンピューターの機種	コンピューターの出力端子	画面の自動調節
デジタル接続	Windows®シリーズ Macintoshシリーズ※2	DVI-D端子、DVI-I端子または DisplayPort端子	不要 (つなぐだけでご使用になれます)
アナログ接続 (PA231W/PA241W)	Windows®シリーズ Macintoshシリーズ※2	ミニD-SUB15ピン端子または DVI-I端子	要(→P17)
４系統入力 (PA271Wはデジタル接続のみの3系統入力)	Windows®シリーズ Macintoshシリーズ※2	デジタル出力端子とアナログ出力端子を併用します。	要(アナログ接続のみ) (→P17)

※1　Windows®をご使用の方は、セットアップ情報をインストールすることをお奨めいたします。詳しくは「Windows®セットアップ」をご覧ください。(→P16)
※2　Apple Macintoshシリーズコンピューターは、モデルにより出力端子が異なります。変換アダプター(市販)が必要となる場合があります。

付属品の確認

お買い上げいただいたときに同梱されている付属品は次のとおりです。
万一不足しているものや損傷しているものがありましたら、販売店までご連絡ください。

ユーティリティーディスク （テストパターン、MultiProfiler、セットアップ用*(→P16)* Windows®対応） 	電源コード 	信号ケーブル ミニD-SUB15ピン ーミニD-SUB15ピン ケーブル （PA231W/PA241W） （アナログ接続用） DVI-D—DVI-D ケーブル （PA271W/PA301Wの信号ケーブルはDualLinkケーブルです。） （デジタル接続用）	DisplayPortケーブル
			ネジ４本
	セットアップマニュアル		保証書

本書の見かた

本書の表記のしかた

お願い：取扱い上、特に守っていただきたい内容

お知らせ：取扱い上、参考にしていただきたい内容

（→PXX）：参考にしていただきたいページ

Win Mac：Windows®とMacintosh両方に関わる内容

Win：Windows®のみに関わる内容

Mac：Macintoshのみに関わる内容

知りたいことを探すために

やりたいことから探す→「何ができるの？」*(→P5)*
説明の内容から探す→「本書の構成と分類」*(→P6)*
言葉と意味で探す→「用語解説」*(→P41)*

本書の構成と分類

本書では、本機を安全かつ快適にお使いいただくために、以下のように説明を分類しています。

安全のために必ず守ること*(→P1)*
万が一の事故を回避するための使用方法に関する注意事項です。

ご使用の前に*(→P5)*
ご使用のコンピューターと本機の接続方法によって、お客様が必要となる説明がどこに記載されているのかを把握していただくための説明です。

各部の名称*(→P8)*
後に続く「接続」や「画面設定」などの説明に際して、本機の各部の名称とその位置を把握いただくための説明です。

接続*(→P10)*/設定*(→P17)*
ご使用のコンピューターと本機を接続して使用するまでに必要な手順を説明しています。

画面調節（OSD機能）*(→P18)*
画面の調節やOSD機能の設定をする際の手順や各機能について説明しています。

機能*(→P26)*
本機に装備された機能で、OSD機能以外の機能についての説明をしています。

困ったとき*(→P35)*
故障の疑いがあるなど、困ったときの対処方法などを説明しています。

付録*(→P40)*
用語の解説などを掲載しています。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

本機は付属の電源コードおよび信号ケーブルを使用した状態でVCCI 基準に適合しています。

PA231Wのみ

当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。*(→P42)*

本商品はJIS C 61000-3-2に適合しています。

本商品は社団法人電子情報技術産業協会が定めた「表示装置の静電気および低周波電磁界」に関するガイドラインに適合しています。

本商品はスウェーデンの労働団体TCO により定められた、低周波電磁界、エルゴノミクス、省エネルギー、環境保護に対する規格であるTCO 規格に適合しています。

PA231Wのみ

★★★ 2010

PC グリーンラベル

本製品は PC3R「PC グリーンラベル制度」の審査基準(2010 年度版)を満たしています。
詳細は、Web サイト http://www.pc3r.jp をご覧ください。

グリーンマーク

JIS C 0950(通称J-Moss)とは、電気·電子機器の特定の化学物質の含有表示方法を規定した日本工業規格です。特定の化学物質(鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、PBB、PBDE)の含有状況により、次の2種類の表示マークがあります。
・含有マーク:特定の化学物質が含有率基準値を超える製品に付与するマーク
・グリーンマーク:同化学物質が含有率基準値以下(但し除外項目あり)である製品にメーカーが任意で表示することができるマーク
本製品に表示されているマークは、グリーンマークです。
製品の情報は、http://www.nec-display.com/jp/environment/j-moss.html をご覧ください。

■ この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。特に「安全のために必ず守ること」は、液晶ディスプレイをご使用の前に必ず読んで正しくお使いください。
■ 保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
■ 取扱説明書は「保証書」・セットアップマニュアルと共に大切に保管してください。
■ この取扱説明書は日本国内専用です。

お 願 い

● 電源コードは、下記の表を参考の上、お使いになる電圧に適した電源コードをご準備の上お使いください。

プラグのタイプ	北アメリカ用	欧州大陸用	英国用	中国用	日本用
プラグの形状					
使用国	米国/カナダ	欧州(英国以外)	英国	中国	日本
電圧(V)	120	230	230	220	100

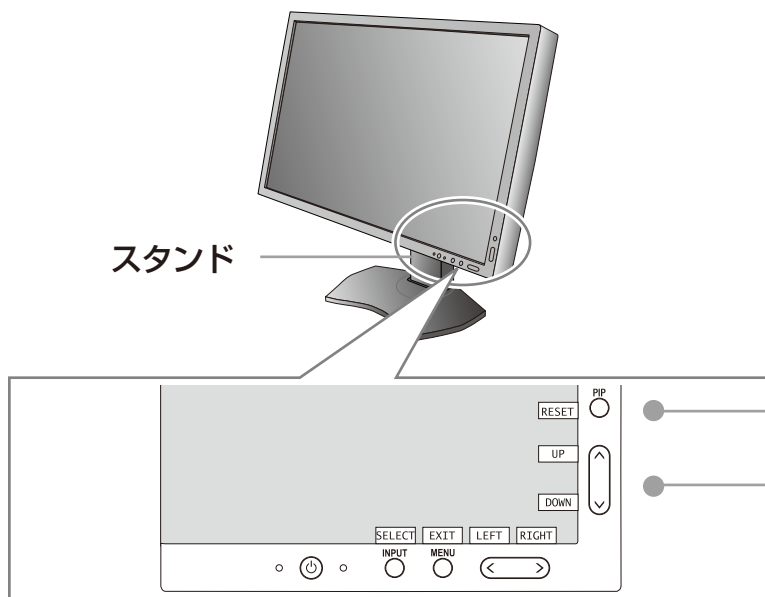
この商品に関する技術相談、アフターサービス等はお買い上げの国内でのみ有効です。

お知らせ

液晶ディスプレイは、精密度の高い技術で作られておりますが、画面の一部に点灯しないドットや常時点灯しているドットが見えることがあります。これは、液晶ディスプレイの特性によるものであり、故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
PA231Wのドット抜けの割合は、0.00013%以下です。PA241Wのドット抜けの割合は、0.00012%以下です。PA271Wのドット抜けの割合は、0.00007%以下です。PA301Wのドット抜けの割合は、0.000065% 以下です。
本製品は、ISO 9241-307基準に従い、ドット抜けの割合基準値は1サブピクセル(副画素)単位で計算しております。

【注】一般的な言い方として「画素」を「ドット」という言葉で表現しておりますが、ISO 9241-307に従い、正確に表現すると、「画素」は「ピクセル(pixel)」、「ドット」は「副画素」とも呼ばれ「サブピクセル(sub pixels)」となります。
つまり、「画素」は実体のある副画素と言われる発光する点から構成され、「副画素」は、画素に色または階調を与えるもので、一つの画素内で個別に処理される分割された画素内部構造を示します。

各部の名称

本体正面

RESETボタン、PIPボタン

OSD画面が表示されている場合
現在表示中のOSDメニュー内の項目のリセット画面を表示します。

OSD画面が表示されていない場合
PIPメニューを表示します。*3 長押しするとエコモードが選択できます*(→P20)*。*1

上下ボタン

OSD画面が表示されていない場合、PICTURE MODEメニューを表示します。*1*2
OSD画面が表示されている場合、OSD画面の操作をします。

左右ボタン

OSD画面が表示されている場合、OSD画面の操作をします。
OSD画面が表示されていない場合、ブライトネスを調節します。*1

MENUボタン、EXITボタン

MENUボタン：
OSD画面が表示されていない場合、OSD画面を表示します。

EXITボタン：
OSD画面が表示されている場合、OSD画面を消します。サブメニューの時はメインメニューに戻ります。

センサー

周囲の明るさを検知するセンサーです。
OFF MODE機能*(→P23)*、オートデミング機能*(→P28)*とAMBIENT LIGHT COMP機能*(→P30)*使用時に作動します。機能使用時には障害物の陰にならないよう注意してください。

電源ランプ

電源を入れたとき電源ランプは緑色か青色*(→P31)*に点灯します。パワーマネージメント機能の作動中は橙色に点灯します。

電源スイッチ

電源をオン/オフするときに押します。

お願い
電源を短時間にひんぱんにオン/オフしないでください。故障の原因になります。

INPUTボタン、SELECTボタン

INPUTボタン：
OSD画面が表示されていない場合、信号コネクターを選択します。
長押しするとUSBアップストリーム入力の選択画面が表示されます。*1
USBアップストリームの選択は、入力信号を切り替えたり、電源を切るとOSDメニューでの設定に戻ります。

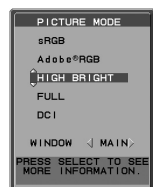
SELECTボタン：
OSD画面が表示されている場合、選んだ項目を決定します。

お知らせ

- 各ボタンによる詳しいOSD画面の操作については「OSD画面の基本操作」*(→P19)*をご覧ください。
- 本機を縦型に回転した場合、上下左右ボタンのキー操作が入れ替ります。

*1: HOTキーがオフの場合は、この機能は働きません。

*2: PICTURE MODEメニュー

このメニューが表示されている場合、上下ボタンでPICTURE MODEを選択します。PIPまたはPICTURE BY PICTUREが選択されている場合は、左右ボタンでPICTURE MODEを設定する対象画面を切り替えます。

*3: PIP MODEメニュー

このメニューが表示されている場合、上下ボタンでPIPのON/OFFを切り替え、左右ボタンで親画面と子画面を入れ替えます。

本体背面

USBダウンストリームポート
周辺機器及びUSB フラッシュメモリー接続用USB ポート
PA301Wのみ
キャリブレーション用センサーを接続します。*(→P43)*

USB downstream
USB downstream
USB upstream1
USB upstream2

USBアップストリームポート
コンピューター接続用USB ポート

DC-OUT
DisplayPort *1
DVI-1
DisplayPort-2 *2
DVI-2
D-SUB

盗難防止用ロック穴
盗難防止用のキー(Kensington社製)を取り付けられます。

スピーカー用電源コネクター
(PA301W以外)
オプション用です。規定のもの以外は使用しないでください。

信号入力コネクター
DVI-Dケーブルを接続します。

電源入力コネクター
電源コードを接続します。

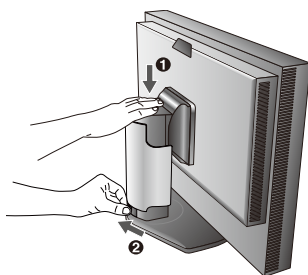
DisplayPort入力コネクター
デジタル映像インターフェースのDisplayPortケーブルを接続します。
*1 PA301WはDisplayPort-1
*2 DisplayPort-2コネクターはPA301Wのみ

信号入力コネクター
ミニD-SUB15ピンケーブルを接続します。
(PA231W/PA241W)

スタンドのロックを解除する

スタンドを一番下まで押し下げた状態で、スタンド下部のロックボタンを後ろから見て左方向に動かします。

お知らせ

開梱したとき、スタンドは所定の位置でロックされています。スタンドを一番下まで押し下げた状態で、スタンド下部のロックボタンを後ろから見て左側に動かすことでロックが解除されます。

⚠注意

- **取り付け、取り外しの際は、ケーブルカバーに指をはさまないように気を付けてください。けがの原因となることがあります。**

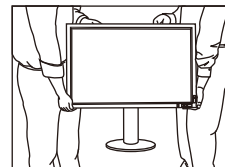
接続

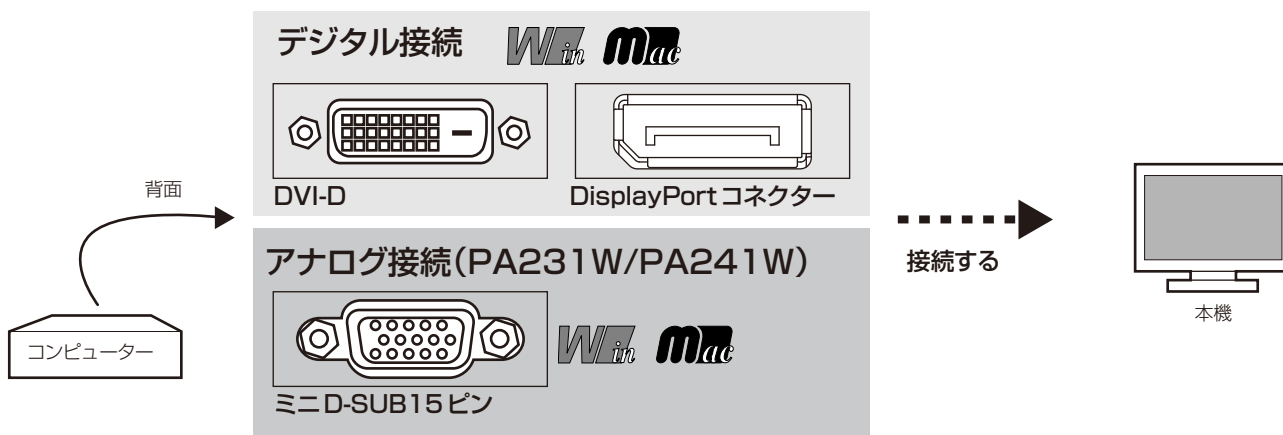
設置について

本機を使用する場所に設置してください。

お 願 い（PA301Wについて）

本機は重量がありますので以下の注意を守ってください。

- 設置の前に、設置の前に、安全のために必ず守ること*(→ P1)*をお読みになり、正しく安全に設置してください。
- 作業は２人以上でおこなってください。
- 移動、設置の際はスタンド部分のみをもたず、必ず本体を持ってください。スタンドがはずれ、落下してけがの原因になります。

接続方法について

PA231W/PA241Wの信号入力コネクターは、アナログ信号（ミニD-SUB15ピン）とデジタル信号（DVI-D）（DisplayPort）に対応しています。PA271W/PA301Wの信号入力コネクターは、デジタル信号（DVI-D）（DisplayPort）に対応しています。また、PA231W/PA241W/PA301Wは4台、PA271Wは3台のコンピューターを同時に本機に接続し、表示する入力を切り替えて使うことができます。ご使用のコンピューターの出力端子の形状をお確かめになり、本機の信号コネクターに接続してください。それぞれの接続に対応したケーブルをご使用ください。

接続コネクターと信号ケーブル対応表

ディスプレイ側 ＼ コンピューター側	DVI-D	ミニD-SUB15 ピン（PA231W/PA241W）	DisplayPort
DVI-I（アナログ接続／デジタル接続）	DVI-D—DVI-Dケーブルで接続（デジタル接続）	DVI-A—ミニD-SUB15ピンケーブル（市販）で接続（アナログ接続）	接続できません
DVI-D（デジタル接続）	DVI-D—DVI-Dケーブルで接続	接続できません	接続できません
ミニD-SUB15 ピン（アナログ接続）	接続できません	ミニD-SUB15ピン—ミニD-SUB15ピンケーブルで接続	接続できません
DisplayPort（デジタル接続）※	接続できません	接続できません	DisplayPortケーブルで接続

DVI-I ： デジタル入力とアナログ入力の両方に対応しているDVI 端子どちらかの入力を接続するケーブルによって使い分けが可能
DVI-D ：デジタル入力のみに対応しているDVI 端子
DVI-A ：アナログ入力のみに対応しているDVI 端子

※：ミニDisplayPortの場合は別途変換アダプター（市販）が必要です。

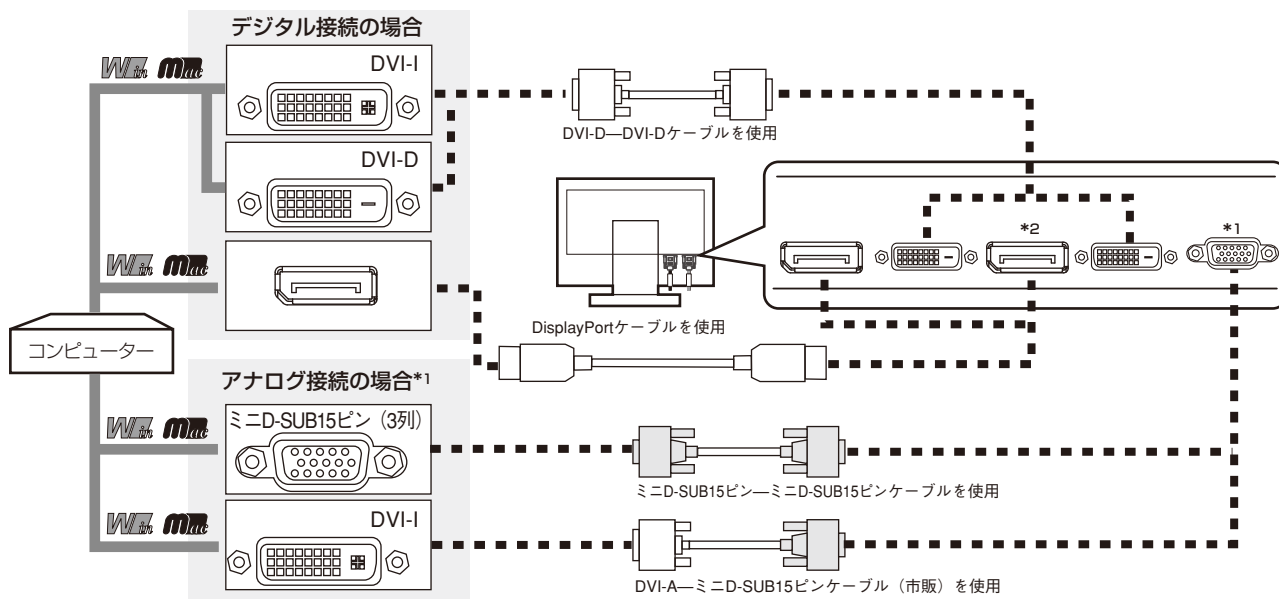
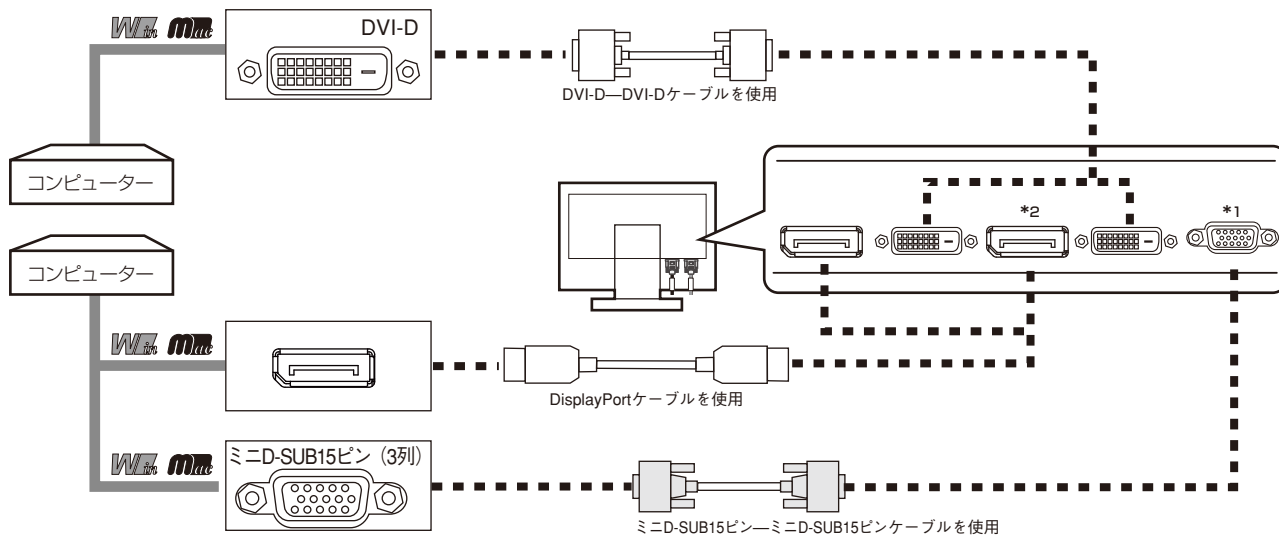
接続する

お 願 い

- 接続の前にスタンドのロックをはずし、本体を一番上まで上げてください。
- DVI-D—DVI-Dケーブル、ミニD-SUB15ピン—ミニD-SUB15ピンケーブル*1 およびDisplayPortケーブルは付属品をご使用ください。
- 信号ケーブルを接続する前に、本機、コンピューターおよび周辺機器の電源を切ってください。
- 取扱いの際にLCDパネル表面に強い力がかからないようにしてください。

1 信号ケーブルを接続する

信号ケーブルおよび変換アダプターは、接続後必ずそれぞれの固定ネジで確実に固定してください。

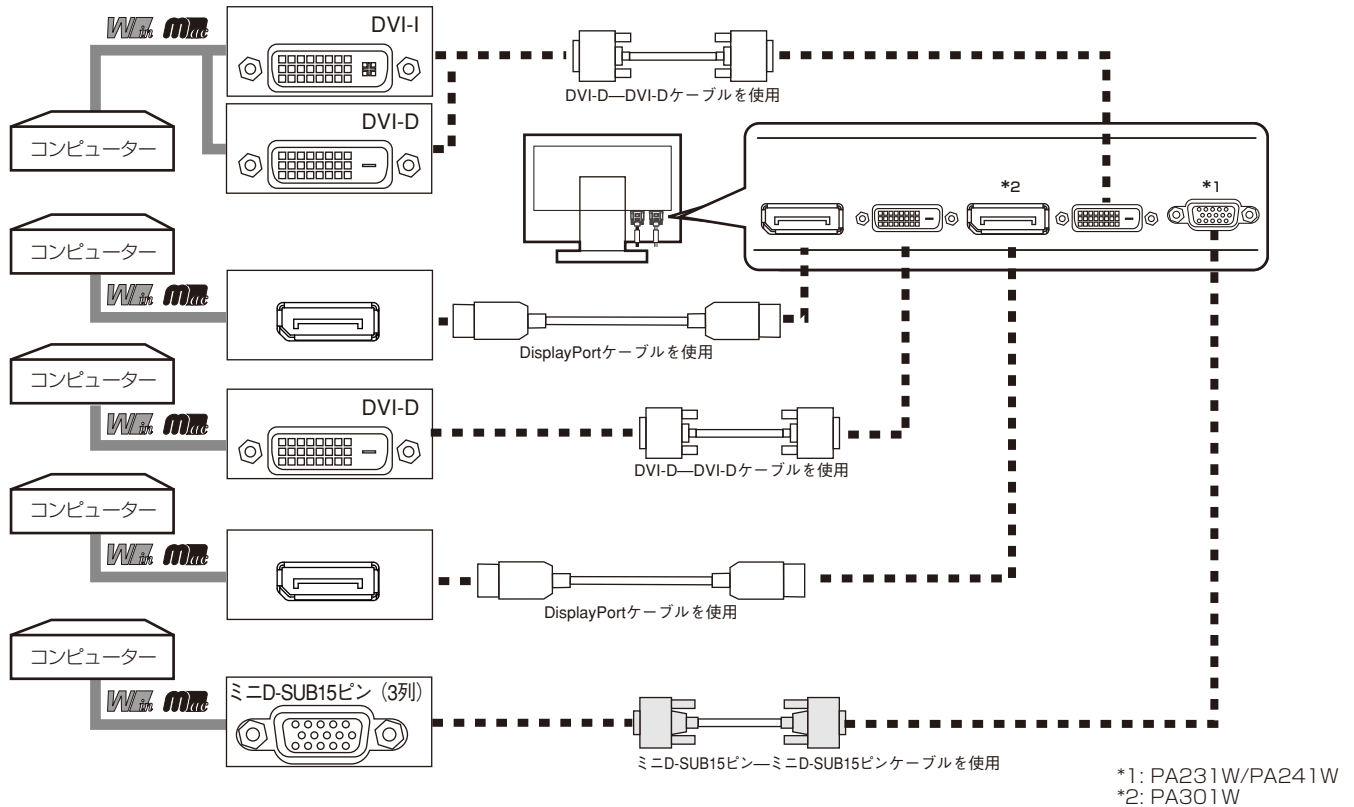
1台のコンピューターをつなぐ場合

2台のコンピューターをつなぐ場合の例（2系統入力）

お知らせ

- 2つのDVI信号コネクターを使用する場合は添付のケーブルのほかに市販のDVI-D—DVI-Dケーブルが必要となります。PA271W/PA301Wをご使用の場合は、本機の機能を十分に発揮するため、デュアルリンク対応のケーブルをお求めください。市販のケーブルを使用する場合は、規格に準拠したケーブルをお使いください。

※ Apple Macintoshシリーズコンピューターは、モデルによりアナログRGB出力コネクターが異なります。

*1: PA231W/PA241W

*2: PA301W

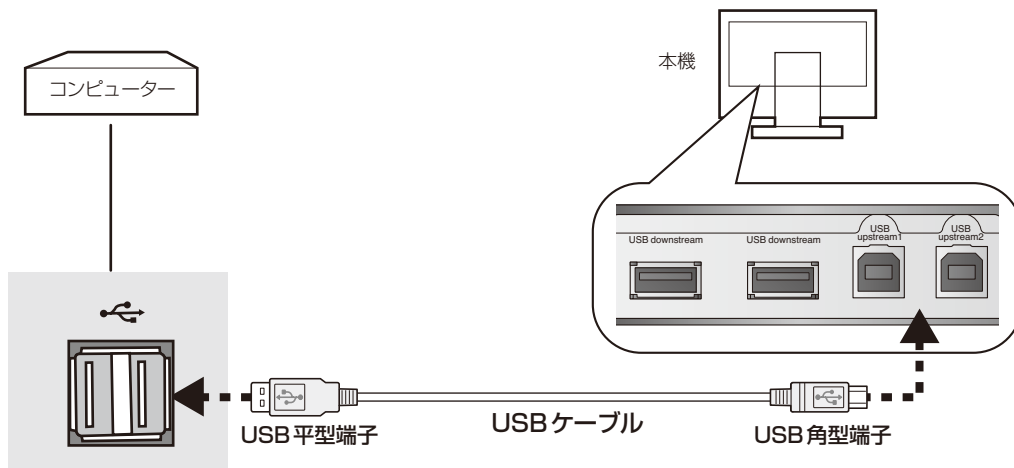
４台のコンピューターをつなぐ場合の例（４系統入力）（PA271Ｗはデジタル接続のみの３系統入力）

※ Apple Macintoshシリーズコンピューターは、モデルによりアナログRGB出力コネクターが異なります。
※ 市販の変換アダプターやケーブルをご使用の際は接続されるコンピューターのコネクター形状にあったものをお買い求めください。
※ 本液晶ディスプレイにDVI-Aでは接続できません。
※ コンピューターによっては、映像が表示されるまでに時間がかかる場合があります。
※ DisplayPortケーブル（添付品）にはロックが付いています。ケーブルを取り外す際は、ケーブルコネクター上部にあるボタンを押しながら、ケーブルを抜いてください。
※ PA301Wで２つのDisplyPortコネクターを使用する場合は、添付のケーブルのほかに市販のDisplayPortケーブルが必要となります。市販のケーブルを使用する場合は、規格に準拠したケーブルをお使いください。
※ 信号変換アダプターを使用する場合は、コンピュータ側に接続してください。低解像度時、画面が表示されないことがあります。

2 USBケーブルを接続する

1 USBケーブルの角型端子を本機のUSBアップストリームポートにしっかり差し込む

2 USBケーブルの平型端子をコンピューターのダウンストリームポートに差し込む

お願い

●USBケーブルのコネクターの形状及び向きをよく確かめてから接続してください。

3 電源を接続する

お知らせ

● 画面を上方に傾けたほうがケーブル類の接続が簡単におこなえます。

お 願 い

● コンピューター本体の電源コンセントに接続するときは、電源容量を確認してください。
● 電源コードは本体に接続してから電源コンセントに接続してください。
● スタンドを上げた状態でケーブル類をスタンドのフックにかけてください。設置後にスタンドを上げた際に必要となるケーブルの長さが確保されます。

1 電源コードの一方の端を、本機の電源入力コネクターに差し込む

奥までしっかりと差し込んでください。

2 ケーブルカバーを一番上まで上げ、電源コードと信号ケーブル、USB ケーブルをスタンドのフックにかける（ケーブルマネージメントをご使用の方へ）

⚠注 意

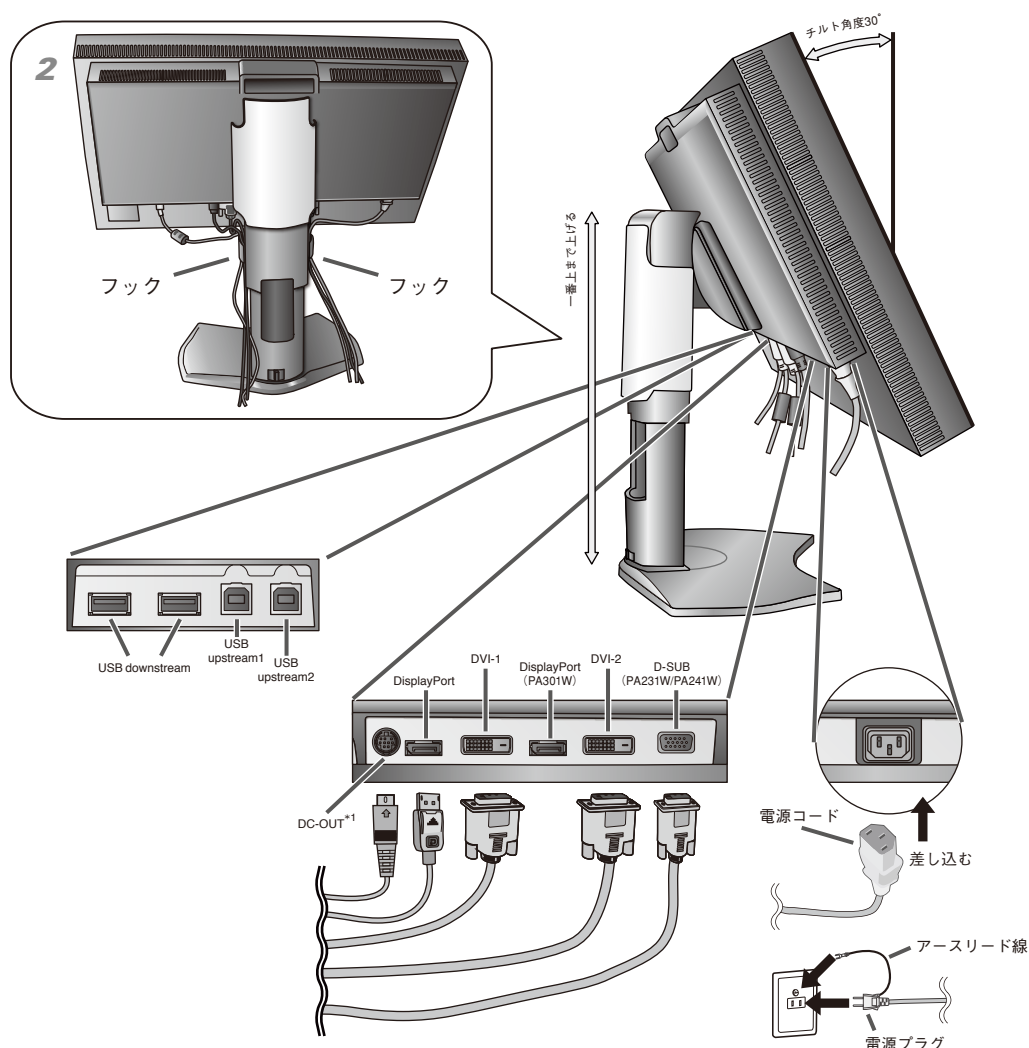
・ **ケーブルカバーは取り外しできません。無理に取り外そうとすると、ケガの原因になります。**

お 願 い

● ケーブル類はスタンド左右のフックに確実に入れてください。また左右のフックに均等になるようにかけてください。
● 画面を前後に動かし*(→P15)*、ケーブル類に負荷がかからないよう、ケーブル類に十分な余裕があるかどうかを確認してください。

3 ケーブルカバーを下に下げる（ケーブルマネージメントをご使用の方へ）

4 アースリード線を接地（アース接続）する

5 電源プラグを AC100V 電源コンセントに接続する

*1: PA301W以外

⚠警告

- 表示された電源電圧以外で使用しないでください。火災・感電の原因になります。
- 本機には一般のご家庭のコンセント(AC100V)でお使いいただくための電源コードを添付しております。
  AC100V以外(最大AC240V)でご使用の際には、お使いになる電圧に適した電源コードをご準備の上お使いください。
- 電源プラグのアースリード線は必ず接地(アース)してください。
  なお、アース接続をはずす場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてからおこなってください。
  また、電源プラグのアースリード線は電源コンセントに挿入または接触させないでください。火災・感電の原因となります。
- 本機に添付している電源コードは本機専用です。安全のため他の機器には使用しないでください。

お 願 い

● 電源コンセントの周辺は、電源プラグの抜き差しが容易なようにしておいてください。
This socket-outlet shall be installed near the equipment and shall be easily accessible.

4 設置と調節

6 本機を使用する場所に設置する

7 本機およびコンピューターの電源を入れる

8 OSDの言語設定をおこなう

コントロールボタンを押してOSD画面を表示する。

LANGUAGE SELECTIONの画面が表示されるので、〈 〉 ︿﹀ ボタンを押して使用する言語を選択する。

EXITボタンを押してOSD画面を消す。

LANGUAGE SELECTION

LANGUAGE	ENGLISH
SPRACHE	DEUTSCH
LANGUE	FRANÇAIS
IDIOMA	ESPAÑOL
LINGUA	ITALIANO
VAL AV SPRÅK	SVENSKA
ЯЗЫК	РУССКИЙ
言語切替	日本語
语言	中文

PRESS EXIT TO CLEAR

お知らせ

● 2回目以降はLANGUAGE SELECTIONは表示されません。各設定項目については「画面調節(OSD 機能)」をご覧ください。

9 画面の調節をおこなう

■ デジタル接続の場合

自動判別によって画面情報を設定しますので、画面の調節は不要です。

■ アナログ接続の場合(PA231W/PA241W)

まずは「自動調節をする(アナログ接続の場合のみ)」*(→P17)*の手順に従って自動調節をしてください。自動調節をおこなってもうまく表示されない場合は「画面調節(OSD機能)」*(→P18)*をご覧ください。

お知らせ

● 最適な解像度以外の信号を入力している場合、文字がにじんだり、図形が歪んだりして表示される場合があります。このような場合は、自動調節をおこなっても適切に表示されません。コンピューター本体の解像度を1920×1080(PA231W)または1920×1200(PA241W)に合わせてください。*(→P25)*

10 USBの認識

USBハブの接続がコンピューター側で検出され、USBハブ用のデバイスドライバーが自動的にインストールされます。コンピューターによっては、接続してもUSBハブと検出されない場合があります。その場合は画面に表示されるメッセージに従って、USBハブ用のデバイスドライバーをインストールしてください。

お 願 い

● 本機がコンピューターに認識されるまでに数秒程度必要です。認識される前にUSBケーブルを引き抜いたり、瞬間的な抜き差しを繰り返したりしないでください。

11 高さと角度を調節する

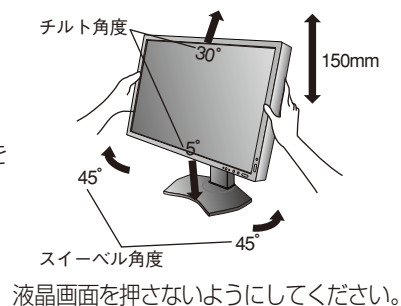
お好みに合わせて本機の高さと角度を調節してください。
右図のように見やすい角度および高さに調節します。

液晶画面を押さないようにしてください。

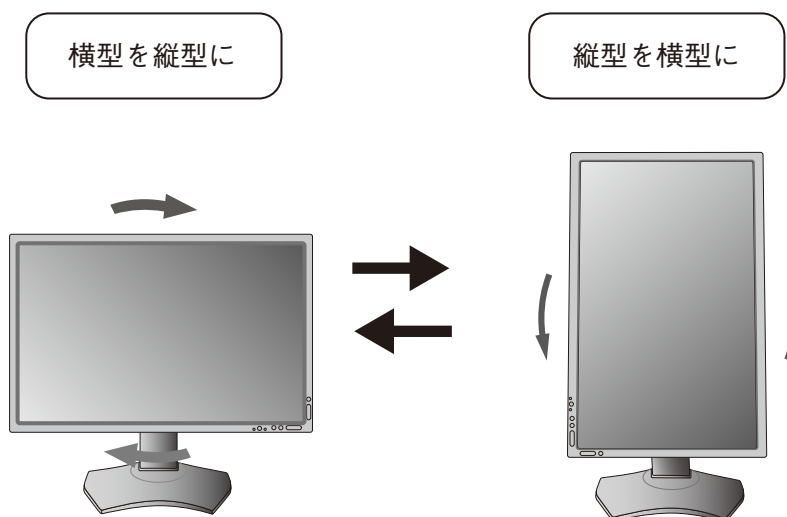
お 願 い

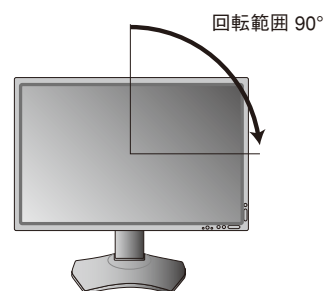
● 角度および高さ調節時にケーブル類に負荷がかからないよう、十分な余裕があるかどうかを確認してください。

⚠注意

角度および高さ調節時に、指をはさまないように気を付けてください。けがの原因となることがあります。

縦型で使用する

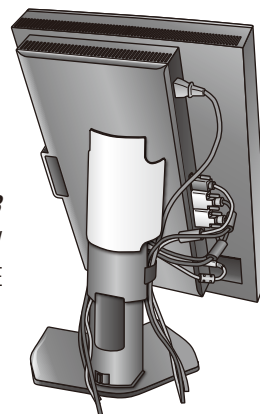
1 縦型に回転する

電源コード、信号ケーブルを取り外します。本機を一番高い位置までスライドし、画面を上方に傾けます。
本機の両端をしっかり持ち、縦型にする場合は時計回り、横型に戻す場合は反時計回りに回転します。

⚠注意

- **本機を回転させる場合は必ず電源コード、信号ケーブルを外してからおこなってください。外さずに回転すると、ケーブル類が引っ張られ、ケーブルカバーが破損する恐れがあり、ケガの原因になります。**
- **本機を回転する場合は必ず上図の向きに回転してください。回転範囲は右図のとおりです。**
- **本機を回転する場合は、必ず本機を一番高い位置までスライドしてください。低い位置のまま回転すると、指を挟むなど、ケガの原因になります。また、机にぶつけるなど、事故の原因になります。**

2 電源を接続する

- ケーブル類はスタンド左右のフックに確実に入れてください。また左右のフックに均等になるようにかけてください。
- 画面を前後に動かしケーブル類に十分な余裕があるかどうかを確認してください。

お知らせ

● 本機の画像回転機能をお使いになる場合は、IMAGE ROTATIONとSUB IMAGE ROTATION(→*P33* アドバンストメニュー Tag8)の設定を"ON"または"AUTO"に変更してください。PA271W/PA301WではPICTURE BY PICTURE(ASPECT)とPICTURE BY PICTURE(FULL)の場合にのみIMAGE ROTATIONが有効になります。
● IMAGE ROTATIONを"OFF"設定のまま縦型表示を実行するためには、縦型表示に対応しているグラフィックボードが必要です。

付属のユーティリティーディスクについて

同梱のユーティリティーディスクは、以下のような場合にご使用ください。

取扱説明書(本書)

Windows® セットアップ

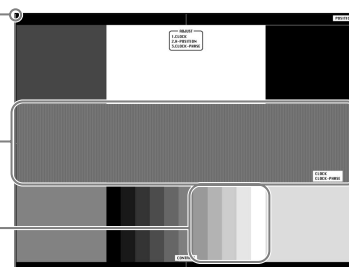
付属のユーティリティーディスクには、ディスプレイのWindows®用セットアップ情報が入っています。このセットアップ情報をご使用のコンピューターにインストールすることで、最大解像度や垂直周波数等がディスプレイの能力に合わせて設定できるようになります。
本機をはじめてコンピューターに接続したときには、付属のユーティリティーディスクからセットアップ情報をコンピューターへインストールしてください。
インストール手順はユーティリティーディスクのReadme.txtをご覧ください。

テストパターン

このテストパターンはアナログ接続をした場合の画面調節の際に使用します。
付属のユーティリティーディスクのPATTERN内の"Testptn.exe"を起動します。
ご使用方法については、ユーティリティーディスクのReadme.txtをご覧ください。

画面調節メニューの左／右または下／上の項目で調節をおこない、白い枠が完全に見えるようにする *(→P21)*

画面調節メニューの水平サイズまたは位相の項目で調節をおこない、白黒の縦じまがはっきりと見えるようにする *(→P21)*

ブライトネス・コントラストメニューのコントラストで調節をおこない、白の階調差が見えるようにする *(→P20)*

テストパターン表示画面

MultiProfiler

ICCプロファイルエミュレーションなどの、より高度な設定をおこなうソフトウェアです。
詳細は、ユーティリティーディスクのMultiProfilerフォルダ内のReadme.txtをご覧ください。
最新のMultiProfilerソフトウェアについては、当社インターネットホームページをご覧ください。

USB機器の接続について

本機は、下記のUSBポートを装備しています。

アップストリーム(2ポート): 市販のUSBケーブルでUSB対応のコンピューターと接続します。

ダウンストリーム(3ポート): USB対応のメモリー、マウスやキーボードなどの周辺機器からのケーブルを接続します。

※ USBケーブルのコネクター形状及び向きをよく確かめてから接続してください。
※ USB機能は使用するコンピューターのBIOSやOS、周辺機器によっては動作しない場合があります。この場合は、まず各使用機器の取扱説明書を確認するか、各機器のメーカーにお問い合わせください。
※ 本機の電源スイッチをオフにしたり、USBアップストリームを切り替える場合には、事前に本機に接続したUSB機器を停止させてください。一部のUSB機器の場合、この操作をおこなわないと機器の破損やデータの消失の原因になる場合があります。
※ 本機がコンピューターに認識されるまでに数秒程度必要です。認識される前にUSBケーブルを引き抜いたり、短時間での抜き差しを繰り返したりしないでください。

設定

自動調節をする(PA231W/PA241Wでアナログ接続の場合のみ)

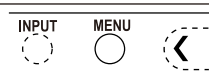
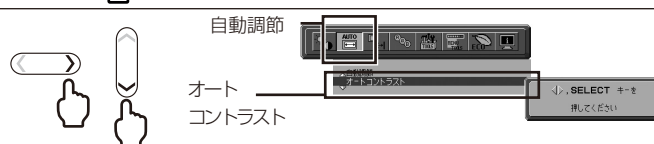
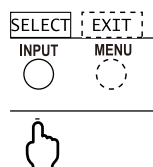
本機をコンピューターとアナログ接続の方法で接続したときは、最初に自動調節をおこないます。その後、さらに調節をおこなう必要がある場合は各調節項目を個別に調節してください。*(→P20)*
自動調節はコントラストの自動調節と表示位置、水平サイズや位相の自動調節の2つに分かれています。2つともおこなってください。

お知らせ

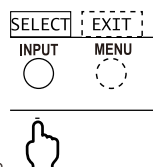
- 自動調節はアナログ接続をした際に、適切な画面を表示するよう、画面のコントラスト、表示位置、水平サイズや位相を自動で調節します。デジタル接続では自動調節は不要です。
- OSD画面を表示する方法など、操作のしかたの詳細については、「OSD画面の基本操作」*(→P19)*をご覧ください。

1 本機およびコンピューターの電源を入れる

2 画面全体に付属のユーティリティーディスクのテストパターン*(→P16)*またはワープロソフトの編集画面などの白い画像を表示する

3 MENUボタンを押してOSD画面を表示する

4 コントラストの自動調節をおこなう
①›ボタンを1回、⌄ボタンを2回押して「自動調節」の「オートコントラスト」を選ぶ

②SELECTボタンを押す
入力された信号を本機のマイコンが検出し、コントラストの自動調節を開始します。

「実行中…」の表示が消え、元の画面が表示されたらコントラストの自動調節は完了です。
手順5に進みます。

5 表示位置、水平サイズ、位相の自動調節をおこなう
①コントラストの自動調節が完了した状態で、⌃ボタンを1回押して「自動調節」の「自動調節」を選ぶ

②SELECTボタンを1回押す
入力された信号を本機のマイコンが検出し、左右方向の表示位置、上下方向の表示位置、水平サイズおよび位相の自動調節を開始します。

「実行中…」の表示が消え、元の画面が表示されたら調節完了です。
これですべての自動調節が完了しました。

6 EXITボタンを2回押し、OSD画面を消す

お願い

- 次の場合、自動調節がうまく機能しないことがあります。各調節項目を個別に調節してください。*(→P20)*
  - DOSプロンプトのように文字表示のみの場合や画面いっぱいに画像が表示されていない
  - 白い部分が極端に少ない画像を表示している

画面調節（OSD 機能）

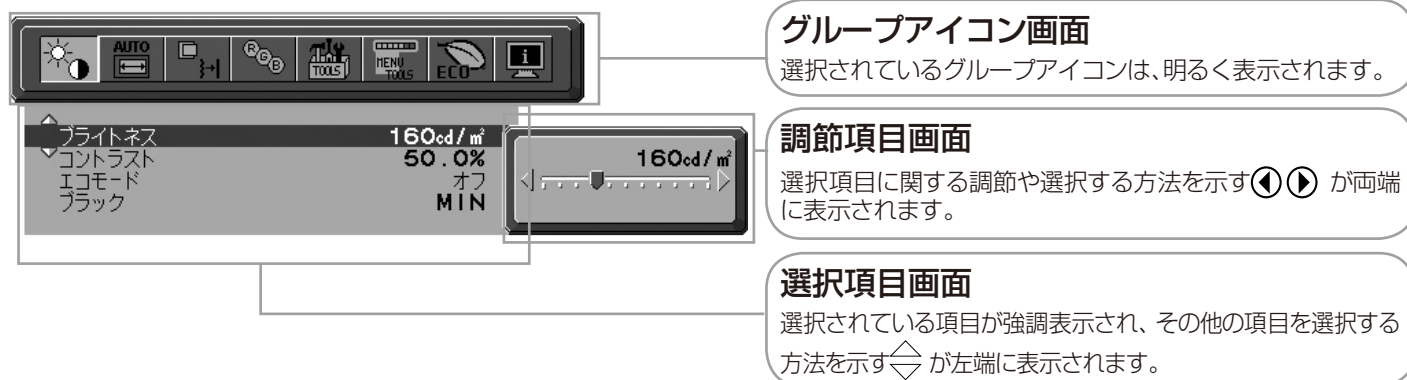
本機には画面の調節が簡単にできるOSD(On Screen Display)機能がついています。
OSD機能により画面上に表示されるメニューを操作し、明るさなどの画面調節等をおこないます。

OSD画面の構成

OSD画面は、以下に示すような構成になっています。

グループアイコン画面
選択されているグループアイコンは、明るく表示されます。

調節項目画面
選択項目に関する調節や選択する方法を示す◀▶ が両端に表示されます。

選択項目画面
選択されている項目が強調表示され、その他の項目を選択する方法を示す⇕ が左端に表示されます。

グループアイコンの構成

各グループアイコンは以下に示すような構成になっています。選択項目の詳細については、各グループアイコンの説明ごとに記載されているページをご覧ください。

自動調節※1
（アナログ入力のみ）
- 自動調節
- オートコントラスト

(→ P20)

カラー調節
（色合いの調節）
- PICTURE MODE
- WHITE
- ADJUST
- ADVANCED SETTING

(→ P22)

ツール
- PIP MODE
- PIP INPUT
- PIP LEFT/RIGHT
- PIP DOWN/UP
- PIP SIZE
- USB SELECTION
- EDID EXTENSION (DVI入力のみ)
- VIDEO DETECT
- OFF TIMER
- OFF MODE

(→P22)

インフォメーション
- 表示モード

(→P25)

AUTO　RGB　TOOLS　MENU TOOLS　ECO

ブライトネス・コントラスト
- ブライトネス
- コントラスト※1 (アナログ入力のみ)
- エコモード
- ブラック

(→P20)

画面調節
- 左/右
- 下/上
- 水平サイズ※1 (アナログ入力のみ)
- 位相※1 (アナログ入力のみ)
- 自動位相※1 (アナログ入力のみ)
- EXPANSION
- SHARPNESS

(→P21)

OSDツール
- 言語切替 (LANGUAGE)
- OSD 左／右
- OSD 下／上
- OSD オートオフ
- OSD ロック
- OSD TRANSPARENCY
- OSD COLOR
- RESOLUTION NOTIFIER
- HOT キー
- オールリセット

(→P24)

ECOインフォメーション

(→ P25)

お知らせ

本機は一般的なコンピューターと、「デジタル接続」した場合は、自動的に適切な画面を表示します。
「アナログ接続」でも自動調節すれば自動的に適切な画面を表示します。*(→P17)*
ただし、コンピューターによっては画面にちらつきや、にじみが生じることがあります。また、入力信号によってはうまく表示できないこともあります。その場合はOSD機能を使用して画面の調節*(→P19)*をおこなってください。この場合、調節後の画面情報が記憶されます。

※1: PA231W/PA241W

OSD画面の基本操作例

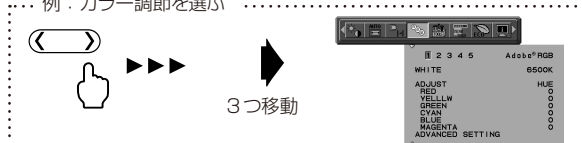
ここでは、OSD画面の基本操作のしかたをコントラストを調節する場合を例にとって説明します。その他の選択項目の詳細内容については「OSD機能の各選択項目について」(→P20)をご覧ください。

例：コントラストを調節して40%にする（画面はPA241Wでの例です）

1 MENUボタンを押してOSD画面を表示する

現在選択中のグループアイコンが明るく表示されます。

お知らせ

- もう一度EXITボタンを押すとOSD画面が消えます。
- OSD画面の表示位置は変えることができます。選択項目の「OSDツール」(→P24)をご覧ください。
- 他のグループアイコンを選ぶ場合は、下の例のように〈 〉ボタンで左右に移動します。

2 ⌄ボタンを押して選択項目画面に入る

現在選択中の選択項目がハイライト表示され、調節項目画面が表示されます。

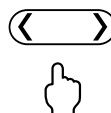
お知らせ

- 途中で作業をやめる場合はEXITボタンを押すとグループアイコン画面に戻ります。

3 ⌄ボタンを押して「コントラスト」を選択する

お知らせ

- 途中で作業をやめる場合はEXITボタンを押すとグループアイコン画面に戻ります。

4 〈 〉ボタンを押してコントラストを調節する

5 EXITボタンを2回押してOSD画面を消す

1回押すとグループアイコン画面に戻り、2回目でOSD画面が消えます。

お知らせ

- ⌃ボタンで選択項目画面からグループアイコン画面に戻ることもできます。

以上でコントラストの調節は完了です。

お知らせ

- 本体正面のボタンのいずれも押さず、OSDオートオフ(→P24)で設定された時間が経過すると、OSD画面は自動的に消えます。
- 調節する項目によっては、OSDメッセージが表示され、メッセージ内で操作方法を指示しているものがあります。その場合はメッセージの指示に従って操作してください。

OSD機能の各選択項目について

ここでは、各選択項目の詳細内容を説明します。

ブライトネス・コントラスト

■ ブライトネス

調節バーが表示されます。<>ボタンで画面をお好みの明るさに調節してください。

お知らせ

低いブライトネスを設定すると、コントラスト値が低下します。また高いブライトネスを設定するとUNIFORMITYが低下します。デジタル処理にて明るさを調節する領域になると、調節バーの数字がマゼンタ色になります。
指定したブライトネス値に設定できない場合は、表示が点滅します。このときコントラストや画面内の表示均一性など、画質が低下する可能性があります。

■ コントラスト(アナログ入力のみ)※1

調節バーが表示されます。ブライトネスの調節だけでは、希望する明るさに調節できないとき、<>ボタンで画面をお好みのコントラストに調節してください。

お知らせ

消費電力や画質精度から、画面の明るさの調節にはブライトネスの使用をおすすめします。

■ エコモード

ブライトネスの最大値を制限することで消費電力を削減することができます。

オフ　:　最大値を設定しません。
MODE1　:　PA231W: ブライトネスの最大値を約160cd/m^2に設定します。
　PA241W/PA271W/PA301W: ブライトネスの最大値を200cd/m^2に設定します。
MODE2　:　ブライトネスの最大値を約100cd/m^2に設定します。

■ ブラック

調節バーが表示されます。<>ボタンで画面の暗い部分をお好みの明るさに調節してください。表示できない値を設定した場合はマゼンタ色で表示されます。

自動調節(アナログ入力のみ)※1

■ 自動調節

左右、上下方向の表示位置、水平サイズや位相を自動調節します。自動調節の詳しい手順については「自動調節をする」*(→P17)*をご覧ください。

■ オート コントラスト

コントラストを自動調節します。自動調節の詳しい手順については「自動調節をする」*(→P17)*をご覧ください。

お知らせ

本機および接続されたコンピューターの消費電力を削減するためには,以下の設定を推奨します。

・エコモードを MODE2に設定する。
・PICTURE MODEでHIGH BRIGHTを選択する *(→P26)*。
・OFF MODEでOPTIONを選択する*(→P23)*。
・OFF TIMERを設定する*(→P23)*。
・オートデミング機能を使用する*(→P28)*。
・2台のコンピューターを接続する際は、利用中のUSBデバイスを全て本機のUSBハブに接続する。この場合、USB SELECTION *(→P23)*で選択されていないコンピューターの消費電力を削減することができます。

※1: PA231W/PA241W

画面調節

■ 左／右
調節バー(0.0%～100.0%)が表示されます。<>ボタンで左右方向の表示位置を調節してください。

■ 下／上
調節バー(0.0%～100.0%)が表示されます。<>ボタンで上下方向の表示位置を調節してください。

■ 水平サイズ(アナログ入力のみ)※1
画面に縦縞が現われるときや左右の画面サイズがあっていないときに調節します。調節バーが表示されます。<>ボタンで水平サイズを調節してください。

■ 位相(アナログ入力のみ)※1
画面に横方向のノイズが表示されたり、文字のにじみ、輪郭のぼやけが起こった場合は位相を調節します。調節バー(0.0%～100.0%)が表示されます。<>ボタンで位相を調節してください。

■ 自動位相(アナログ入力のみ)※1
約33分ごとに、位相を自動的に調節します。

■ EXPANSION
自動的に表示画面を拡大する機能です。入力解像度が推奨解像度ではない場合に機能します。
FULL　：全画面に表示します。
ASPECT　：コンピューターで設定された解像度を縦横寸法比率を変えずに画面を拡大します。
OFF　：入力解像度のままで表示します。(画面を拡大しません。)
CUSTOM　：水平ズーム、垂直ズーム、ズームポジションを調節した状態で表示します。個々の調節はアドバンストメニュー(→*P31* アドバンストメニューTag5)でおこなってください。

お知らせ
一部の解像度では画面全域には拡大されません。入力信号によっては、表示画面が縦または横方向に十分に拡大されないことがあります。

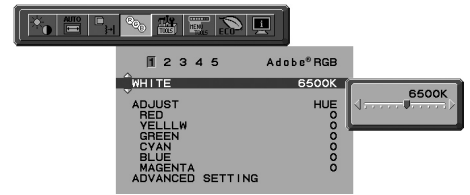
■ SHARPNESS
調節バーが表示されます。お好みに応じて、文字や画像のキレを調節することができます。<>ボタンでソフト/シャープを調節してください。

※1: PA231W/PA241W

カラー調節

お好みに応じて画面の色合いを調節することができます。

■ PICTURE MODE

アドバンストメニューTag1のPICTURE MODEで選択した5種類の画質設定を切り替えることができます。

■ WHITE

白色の色温度を調節できます。（NATIVE、3000K～15000K）
3000K（-側）にいくほど赤っぽく、15000K（+側）にいくほど青っぽくなります。
NATIVEを選ぶと色温度を補正せず、液晶パネルの白色をそのまま表示します。

■ ADJUST

HUE（色合い）：
6色それぞれ*について色合いを調節できます。<>を押すとレベルバーの左端または右端の色へ近づきます。
OFFSET（オフセット）：
6色それぞれ*について明るさを調節できます。値を大きくすると選択している色が明るくなります。
SATURATION（彩度）：
6色それぞれ*について色の濃さを調節できます。値を大きくすると選択している色が鮮やかになります。
*：RED：赤色、YELLOW：黄色、GREEN：緑色、CYAN:水色、BLUE：青色、MAGENTA：紫色

■ ADVANCED SETTING

アドバンストメニューを表示します。PICTURE MODEの詳細設定はアドバンストメニューのTag1 *(→P29)* でおこなってください。

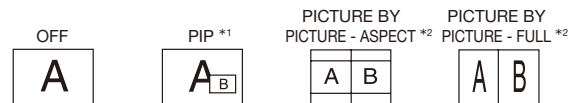
ツール

■ PIP MODE

2つの画面を同時に表示する表示形態を選択します。

オフ	：2画面表示はおこないません。
PIP(Picture In Picture)	：通常画面内に子画面を表示する機能です。
PICTURE BY PICTURE ASPECT	：親画面と子画面を等分し、縦横比を変えずに表示する機能です。
PICTURE BY PICTURE FULL	：親画面と子画面を等分し、画面いっぱいに表示する機能です。

■ PIP INPUT

PIPまたはPICTURE BY PICTURE選択時の子画面に表示する入力信号を設定します。同じ入力信号を2画面に設定することで、同時表示ができます。
子画面の画質設定はPICTURE MODEメニュー *(→P8)* で設定します。

【横型表示時】

OFF　PIP *1　PICTURE BY PICTURE - ASPECT *2　PICTURE BY PICTURE - FULL *2

■ PIP LEFT/RIGHT

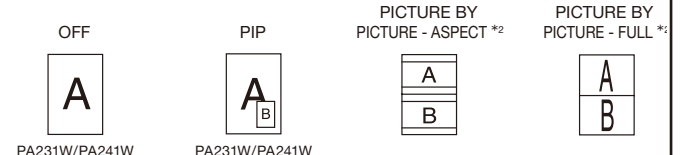
PIP選択時の子画面の水平方向の表示位置を移動します。

【縦型表示時】
IMAGE ROTATIONがONのとき

OFF　PIP　PICTURE BY PICTURE - ASPECT *2　PICTURE BY PICTURE - FULL *2

PA231W/PA241W　PA231W/PA241W

■ PIP DOWN/UP

PIP選択時の子画面の垂直方向の表示位置を移動します。

■ PIP SIZE

PIP選択時の子画面のサイズを選択します。

*1: PA271Wの場合：子画面の入力信号がDisplayPortまたはDVI-1の場合、子画面の表示は必ず画面の左半分となります。子画面の入力信号がDVI-2の場合、子画面の表示は必ず画面の右半分となります。
PA301Wの場合：子画面の入力信号がDisplayPort-1またはDVI-1の場合、子画面の表示は必ず画面の左半分となります。子画面の入力信号がDisplayPort-2またはDVI-2の場合、子画面の表示は必ず画面の右半分となります。

*2: PA271Wの場合：親画面の入力信号がDVI-2の場合、PICTURE BY PICTURE ASPECTおよびFULLは選択できません。また、PICTURE BY PICTURE ASPECTまたはFULLが選択されている場合は、親画面の入力信号をDVI-2にすることはできません。DVI信号をPICTURE BY PICTURE ASPECTまたはFULLで親画面として表示する場合は、DVI-1へ接続してお使いください。
PA301Wの場合：親画面の入力信号がDisplayPort-2またはDVI-2の場合、PICTURE BY PICTURE ASPECTおよびFULLは選択できません。また、PICTURE BY PICTURE ASPECTまたはFULLが選択されている場合は、親画面の入力信号をDisplayPort-2またはDVI-2にすることはできません。DisplayPortまたはDVI信号をPICTURE BY PICTURE ASPECTまたはFULLで親画面として表示する場合は、DisplayPort-1またはDVI-1へ接続してお使いください。

■ USB SELECTION

現在表示中の入力信号コネクターに、USBアップストリームポートを関連付けます。ここで関連付けたUSBアップストリームポートは、本機の電源投入時、入力信号コネクターの選択時などに自動的に有効になります。どちらか1つのUSBアップストリームポートのみにコンピューターが接続されている場合は、USB SELECTIONの設定に関係なく、接続されているポートが有効になります。
現在使用しているUSBアップストリームポートを、一時的に切り替えることもできます。*（→P8 INPUTボタン）*
現在表示している以外の信号入力コネクターへの関連付けは、アドバンストメニューでおこなうことができます。*（→P31 アドバンストメニューTag6 USB SELECTION）*

※ USBアップストリームを切り替える場合には、事前に本機に接続したUSB機器を停止させてください。一部のUSB機器の場合、この操作をおこなわないと機器の破損やデータの消失の原因になる場合があります。

■ EDID EXTENSION（DVI入力のみ）

接続機器と通信する本機の特性を切り替えます。

NORMAL　：コンピューターなどを接続する場合に選択します。
ENHANCED：DVDプレーヤやゲームコンソールなど、AV機器を接続する場合に選択します。

お知らせ

インターレース信号には対応していません。
設定を変更した場合は接続機器を再起動してください。

■ VIDEO DETECT

複数の入力がある場合に、入力信号があるコネクターを自動的に選択する機能です。選択されているコネクターはOSD 画面のインフォメーションで確認できます。

FIRST：現在表示しているコネクターのビデオ信号がなくなってしまったときに他のコネクターからビデオ信号を入力している場合は、ビデオ信号を自動的に切り替えます。
LAST：現在表示しているコネクターのビデオ信号がなくなってしまったときに他のコネクターからビデオ信号を入力している場合は、ビデオ信号を自動的に切り替えます。さらに現在表示しているコネクターとは別のコネクターからビデオ信号が新たに入力されたときは、ビデオ信号を自動的に切り替えます。
NONE：ビデオ信号の自動切替はおこないません。

■ OFF TIMER

0時間（オフ）から24時間まで、1時間ごとの設定が可能です。ディスプレイオン後設定された時間で電源が切れますので、切り忘れても自動的に切れるため電力の削減になります。電源が切れる1分前からメッセージが表示されます。メッセージ表示中に電源スイッチ以外のボタンを押すと、電源が切れる時間を1時間延長することができます。

■ OFF MODE

パワーマネージメント機能を選択します。

OFF：パワーマネージメント機能は作動しません。
STANDARD：入力信号がなくなるとパワーマネージメント機能が作動します。パワーマネージメント機能中は電源ランプが橙色に点灯します。コンピューターのキーボードの適当なキーを押すかマウスを動かすと画面が復帰します。
OPTION：入力信号がなくなるか、本機周りの明るさが設定値*（→P31 アドバンストメニューTag6 OFF MODE SETTING）*より暗くなるとパワーマネージメント機能が作動します。

周りの明るさが設定値よりも暗くなった場合：パワーマネージメント機能中は電源ランプが一定の間隔で明るさが変化します。
周りの明るさが設定値よりも明るくなった場合：自動的にパワーマネージメント機能から復帰します。周りの明るさに関係なくパワーマネージメントから復帰するには本体正面のMENUボタン、上下左右ボタンのいずれかのボタンを押してください。

OSD ツール

MENU TOOLS

■ 言語切替（LANGUAGE）

OSD メニューの表示言語リストが表示されます。<>ボタンで表示言語を切り替えてください。

■ OSD 左 / 右

OSD メニューの左右位置を調節します。<>ボタンで任意の位置に画面を移動します。

■ OSD 下 / 上

OSD メニューの上下位置を調節します。<>ボタンで任意の位置に画面を移動します。

■ OSD オートオフ

OSD メニューを表示させたあと、設定された時間になると OSD メニューが自動的に消えるようにする機能です。<>ボタンで 10 秒から 120 秒まで、5 秒ごとの設定が可能です。

■ OSD ロック

誤って調節してしまうことを防ぐための OSD メニュー操作禁止機能です。OSD ロックを選択している状態で、操作をおこないます。

OSD ロック設定後の OSD 画面

ブライトネスのみ調節可能

OSD メニューの操作をロックする

SELECT ボタンを押しながら∨と<ボタンを押すと、OSD がロックされ OSD オートオフで設定された時間後、または EXIT ボタンを押すと OSD メニューは消えます。

ロックを解除する

OSD が表示されている状態で、SELECT ボタンを押しながら∨と<ボタンを押すとロックが解除されます。

すべての OSD メニュー操作を禁止する

OSD メニューの操作をロックする

SELECT ボタンを押しながら>ボタンを押すと、OSD がロックされ OSD オートオフで設定された時間後、または EXIT ボタンを押すと OSD メニューは消えます。

ロックを解除する

OSD が表示されている状態で、SELECT ボタンを押しながら>ボタンを押すとロックが解除されます。

CUSTOM

ADVANCED OSD メニュー*（→P32 アドバンストメニュー Tag7）*を参照

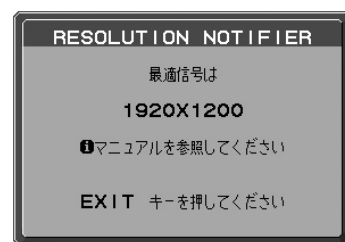
■ OSD TRANSPARENCY

OSD メニューの透明度を選択できます。<>ボタンで調節してください

■ OSD COLOR

OSD メニューの色を RED、BLUE、GREEN、GRAY から選択できます。<>ボタンで選択してください。

■ RESOLUTION NOTIFIER

RESOLUTION NOTIFIER をオンにすると最適解像度以外の信号を入力している場合、推奨信号の案内画面を表示するようになります。

RESOLUTION NOTIFIER の案内画面

■ HOT キー

ホットキー機能をオンにすると、OSD が表示されていない状態で<>を操作してブライトネスを直接調節できます。

<>ボタンでホットキーのオン / オフを切り替えてください。

お知らせ

HOT キーをオフにすると、前面ボタンの長押しなど一部の機能は働きません。*（→P8）*

■ オールリセット

現在表示中の入力信号コネクター側のブライトネス、コントラスト（PA231W/PA241W）、エコモード、ブラック、画面調節、カラー調節、SHARPNESS、PIP MODE、PIP INPUT、PIP LEFT/RIGHT、PIP DOWN/UP、PIP SIZE、USB SELECTION、EDID EXTENSION、OFF TIMER、OFF MODE、OSD 左 / 右、OSD 下 / 上、OSD オートオフ、OSD TRANSPARENCY を出荷時の状態に戻します。

お知らせ

ハードウェアキャリブレーションをおこなって調節した値および SELF COLOR CORRECTION で調節した値も含めて出荷設定の状態に戻す場合は、アドバンストメニュー Tag7 の FACTORY PRESET*（→P32）*をおこなってください。

ECOインフォメーション

■ ECOインフォメーション

・CO_2削減量

電源オン時およびパワーマネージメント機能動作時の積算した省エネ効果をCO_2削減量（kg）で表示します。

・COST削減量

電源オン時およびパワーマネージメント機能動作時の積算した省エネ効果を電気料金（差額）で表示します。

・CARBON CONVERT SETTING

CO_2削減量算出に使用する、CO_2-電力量換算値を調節します。この値の初期値はOECD（経済協力開発機構）2008年Editionを使用しています。

・CURRENCY SETTING

電力料金表示の通貨単位を設定します。各記号は下記の国の通貨単位です。

$	：米国ドル	kr	：スウェーデンクローネ
€	：欧州ユーロ	руб	：ロシアルーブル
£	：英国ポンド	¥	：日本円

・CURRENCY CONVERT SETTING

電気料金算出に使用する、電気料金-電力量換算値を調節します。
この値の各初期値は下記の値を使用しています。

米国ドル	：$0.11	OECD 2008年Edition	スウェーデンクローネ	：kr1.1	EUROSTAT 2008年Edition
欧州ユーロ	：€0.19	OECD 2007年Edition	ロシアルーブル	：руб1.2	OECD 2008年Edition
英国ポンド	：£0.13	OECD 2008年Edition	日本円	：¥20	OECD 2006年Edition

インフォメーション

■ 表示モード

入力している信号の情報（親画面）、選択されているUSBアップストリームポート番号、MODEL（型名）とSERIAL NUMBER（製造番号）などを表示します。

お知らせ

- 入力信号の識別は、水平周波数・垂直周波数・同期信号極性・同期信号タイプによりおこなっています。
- 本機はコネクター毎に40種類のタイミングを記憶できる機能があります（ユーザーメモリー機能）。記憶させたい信号を入力し、OSD機能でお好みの画面に調節*（→P21）*するとタイミングおよび画面情報が自動的に記憶されます。
- 「オールリセット」を実行すると全てのユーザーメモリーに記憶された値が消去されます。
- 複合同期信号を使用する場合、信号の種類によっては画面の上部が曲がるなど、画面が正しく表示されないことがあります。
- PA231Wは水平周波数：31.5～83.0kHz、118.4kHz、垂直周波数：50～85Hz、PA241W/PA271Wは水平周波数：31.5～93.8kHz、118.4kHz、垂直周波数：50～85Hz対応となっていますが、この範囲内であっても入力信号によっては正しく表示できない場合があります。この場合は、コンピューターの周波数、または解像度を変更してください。
- インターレース信号には対応していません。*（→P37）*
- EXPANSIONをOFF以外に設定*（→P21）*して推奨解像度以外の信号を入力した場合は、拡大表示となるため、文字がにじんだり図形が歪んだりすることがあります。

PA231Wアナログ信号サポートタイミング

解像度	周波数		備考
	水平	垂直	
640x480	31.5kHz	60Hz	
640x480	35.0kHz	67Hz	Macintosh
640x480	37.9kHz	73Hz	
640x480	37.5kHz	75Hz	
640x480	43.3kHz	85Hz	
720x350	31.5kHz	70Hz	
720x350	37.9kHz	85Hz	
720x400	31.5kHz	70Hz	
720x400	37.9kHz	85Hz	
720x480	31.5kHz	60Hz	EIA
800x600	35.2kHz	56Hz	
800x600	37.9kHz	60Hz	
800x600	48.1kHz	72Hz	
800x600	46.9kHz	75Hz	
800x600	53.7kHz	85Hz	
832x624	49.7kHz	75Hz	Macintosh
1024x768	48.4kHz	60Hz	
1024x768	56.5kHz	70Hz	
1024x768	60.0kHz	75Hz	
1024x768	68.7kHz	85Hz	
1152x870	68.7kHz	75Hz	Macintosh
1152x900	61.9kHz	66Hz	SUN
1280x720	45.0kHz	60Hz	EIA
1280x960	60.0kHz	60Hz	
1280x960	75.0kHz	75Hz	Macintosh
1280x960	85.9kHz	85Hz	
1280x1024	64.0kHz	60Hz	
1280x1024	71.7kHz	67Hz	SUN
1280x1024	80.0kHz	75Hz	
1280x1024	81.1kHz	76Hz	SUN
1280x1024	91.2kHz	85Hz	
1400x1050	65.3kHz	60Hz	
1400x1050	82.3kHz	75Hz	
1440x900	55.9kHz	60Hz	
1440x900	70.6kHz	75Hz	
1440x900	80.4kHz	85Hz	
1600x900	60.0kHz	60Hz	
1680x1050	82.3kHz	60Hz	
1920x1080	67.4kHz	60Hz	推奨信号タイミング
1024x1280	79.0kHz	60Hz	
1080x1920	118.4kHz	60Hz	

PA241Wアナログ信号サポートタイミング

解像度	周波数		備考
	水平	垂直	
640x480	31.5kHz	60Hz	
640x480	35.0kHz	67Hz	Macintosh
640x480	37.9kHz	73Hz	
640x480	37.5kHz	75Hz	
640x480	43.3kHz	85Hz	
720x350	31.5kHz	70Hz	
720x350	37.9kHz	85Hz	
720x400	31.5kHz	70Hz	
720x400	37.9kHz	85Hz	
720x480	31.5kHz	60Hz	EIA
800x600	35.2kHz	56Hz	
800x600	37.9kHz	60Hz	
800x600	48.1kHz	72Hz	
800x600	46.9kHz	75Hz	
800x600	53.7kHz	85Hz	
832x624	49.7kHz	75Hz	Macintosh
1024x768	48.4kHz	60Hz	
1024x768	56.5kHz	70Hz	
1024x768	60.0kHz	75Hz	
1024x768	68.7kHz	85Hz	
1152x870	68.7kHz	75Hz	Macintosh
1152x900	61.9kHz	66Hz	SUN
1280x720	45.0kHz	60Hz	EIA
1280x960	60.0kHz	60Hz	
1280x960	75.0kHz	75Hz	Macintosh
1280x960	85.9kHz	85Hz	
1280x1024	64.0kHz	60Hz	
1280x1024	71.7kHz	67Hz	SUN
1280x1024	80.0kHz	75Hz	
1280x1024	81.1kHz	76Hz	SUN
1280x1024	91.2kHz	85Hz	
1400x1050	65.3kHz	60Hz	
1400x1050	82.3kHz	75Hz	
1440x900	55.9kHz	60Hz	
1440x900	70.6kHz	75Hz	
1440x900	80.4kHz	85Hz	
1600x1200	75.0kHz	60Hz	
1600x1200	81.3kHz	65Hz	
1600x1200	87.5kHz	70Hz	
1600x1200	93.8kHz	75Hz	
1680x1050	82.3kHz	60Hz	
1920x1080	67.4kHz	60Hz	EIA
1920x1200	74.0kHz	60Hz	推奨信号タイミング
1024x1280	79.0kHz	60Hz	
1200x1920	118.4kHz	60Hz	

機能

PICTURE MODE機能

表示する画像やコンピューターの設定に応じて、5つの画質設定を切り替えることができます。また、2画面表示時は親画面と子画面にそれぞれ独立したPICTURE MODEが設定できます。

本機には以下の代表的な色空間が設定されており、PRESET*(→P29 アドバンストメニューTag1)*として各PICTURE MODEに割り当てられています。アドバンストメニューではPRESETの割り当てや詳細な画質設定が変更できます。

PA241W/PA271W/PA301Wの例

PA241W/PA271W/PA301Wの例

PICTURE MODEの種類

PRESET 一覧	目的
sRGB	Windows の標準色空間です。インターネットや動画の表示など一般的なコンテンツの表示に推奨されます。
Adobe®RGB ※2	米国アドビシステムズが提唱しているsRGBよりも広い色空間です。印刷物の再現性などに優れ、カラーマネジメント環境で推奨されています。
eciRGB_v2 ※2	ヨーロッパの印刷業界で主に用いられる色空間です。
DCI ※2	デジタルシネマに適した設定です。
REC-Bt709	HDTV 色空間規格に準じた設定です。
HIGH BRIGHT	工場出荷設定です。最も高輝度な表示が可能であり、また輝度が同じ場合には、他の設定に対して最も消費電力が低い設定です。
FULL	色変換をおこなわず、液晶ディスプレイ本来の色域で表示します。 使用する場合は付属のユーティリティーディスク内の ICC プロファイルをコンピューターにインストールしてください。
DICOM ※3	X 線画像の表示など医用画像を参照するのに適した画質設定です。
PROGRAMMABLE	MultiProfiler ソフトウェアまたは弊社製ソフトウェアによるハードウェアキャリブレーションなどで調節された状態で表示されます。 (アドバンストメニュー Tag1,Tag2 の調節できない項目は表示されません)

お知らせ

- PICTURE MODEごとに、アドバンストメニューTag1とTag2の以下の設定が保存されます。
  PRESET、BRIGHTNESS、AUTO BRIGHTNESS、WHITE、COLOR GAMUT (RED、GREEN、BLUE)、GAMMA、BLACK、UNIFORMITY、COLOR VISION EMU、METAMERISM、RESPONSE IMPROVE、AMBIENT LIGHT COMP.、6-AXIS ADJUST
- 本機は工場出荷時に一台一台画質調整されていますが、長期使用に伴って表示色が穏やかに劣化していきます。厳密な色再現を保つには、別途カラーセンサーにて定期的にキャリブレーションをおこなうことを推奨します。
  キャリブレーションをおこなわない場合、1年に1回程度SELF COLOR CORRECTION*(→P34アドバンストメニュー TagB)*を実行してください。
- お使いのコンピューターのICCプロファイルとPICTURE MODEの設定が異なる場合は正しい色再現性が得られません。
- 高度な画質設定やICCプロファイルの自動設定をおこなう「MultiProfiler」ソフトウェアの使用をお奨めします。*(→P16)*
- PICTURE MODEがお使いのソフトウェアによってロックされている場合は「PICTURE MODE IS LOCKED」が表示されます。SELECTボタンと上ボタンを同時に押すと、ロックを解除することができます。

※2：PA241W/PA271W/PA301W
※3：PA231Wは簡易表示であるDICOM SIM.となります。

その他の機能について

ここでは、本機のOSD機能以外の機能について説明しています。

拡大・スムージングファイン機能

推奨解像度より低い解像度の画面を自動的に拡大して表示する機能です。ギザギザ感の少ないなめらかな画像とカケの少ない文字を表示します。

お知らせ

● 入力信号によっては、画面全体に拡大されない場合があります。

Plug&Play機能

VESAのDDC(Display Data Channel)2B規格に対応したコンピューターと接続した場合には、本機の表示画素数、周波数、色特性などの情報をコンピューターが読み出し、本機に最適な画面が自動的に設定されます。
詳しくはコンピューターの取扱説明書をご覧ください。

ノータッチオートアジャスト機能(NTAA: No Touch Auto Adjust)(PA231W/PA241W)(800×600以上の解像度のみ)

ユーザーメモリーに記憶されていない種類のアナログ信号が入力されると自動調節が実行されます。入力されたアナログ信号を本機のマイコンが検出し、左右方向の表示位置、上下方向の表示位置、水平サイズおよび位相の自動調節を開始します。

自動入力選択機能(複数系統入力時)

ビデオ信号の入力の有無によって自動的にビデオ信号の入力があるコンピューターの画面を表示する機能です。
複数のコンピューターを本機につなぎ、同時に使用している場合、INPUTボタンを押さなくても、現在表示中のコンピューターの電源が切れると自動的にビデオ信号の入力があるコンピューターの画面に切り替わります。

パワーマネージメント機能

本機の電源を入れたままでも、コンピューターを使用しないときに本機の消費電力を減少させる機能です。
本機の画面が暗くなるとともに電源ランプは橙色に点灯します。

お知らせ

● この機能はVESA DPM対応パワーマネージメント機能を搭載しているコンピューターと接続して使用する場合にのみ機能します。

パワーマネージメント機能が作動している場合の消費電力と電源ランプの点灯状態は以下の通りです。

モード	消費電力	電源ランプ
通常動作時(オプションスピーカーなし)	48W(PA231W) 95W(PA241W) 117W(PA271W) 155W (PA301W)	緑色または青色点灯
パワーセーブモード時	1W以下(PA231W/PA241W) 1.4W以下(PA271W) 1.7W以下(PA301W)	橙色点灯
電源スイッチOFF時	0.2W以下	点灯なし

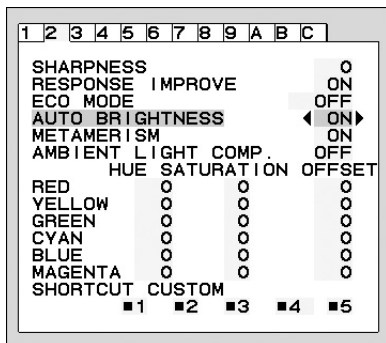
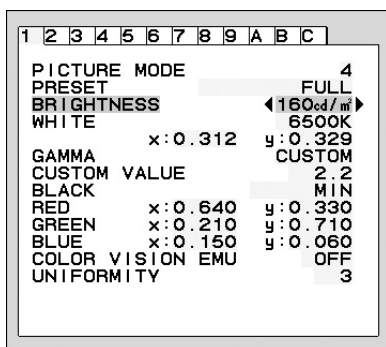
水平または垂直同期信号がOFF状態になっているにもかかわらず、ビデオ信号(R, G, B)が出力されているようなコンピューターについては、パワーマネージメント機能が正常に作動しない場合があります。

お知らせ

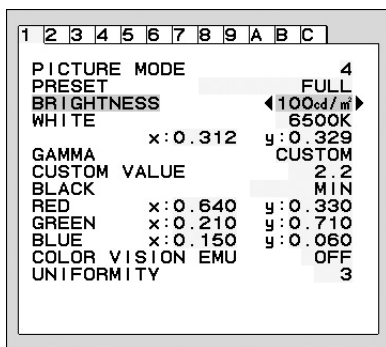
● キーボードの適当なキーを押すかマウスを動かすと、画面が復帰します。
画面が復帰しない場合、信号ケーブルが外れているかコンピューターの電源が「切」になっていることが考えられますので、ご確認ください。

オートデミング機能

本機は周囲の明るさを検知するセンサーを搭載しており、室内の明るさに応じて画面の明るさを自動的に調節する機能をもっています（オートデミング機能）。オートデミング機能を使用する場合は以下の設定をおこないます。

手順①　アドバンストメニューTag2のAUTO BRIGHTNESSで“ON”を選択します。

手順②　室内が明るい状態で“ブライトネス”をお好みの値に調節します。

PA241W/PA271W/PA301Wの例

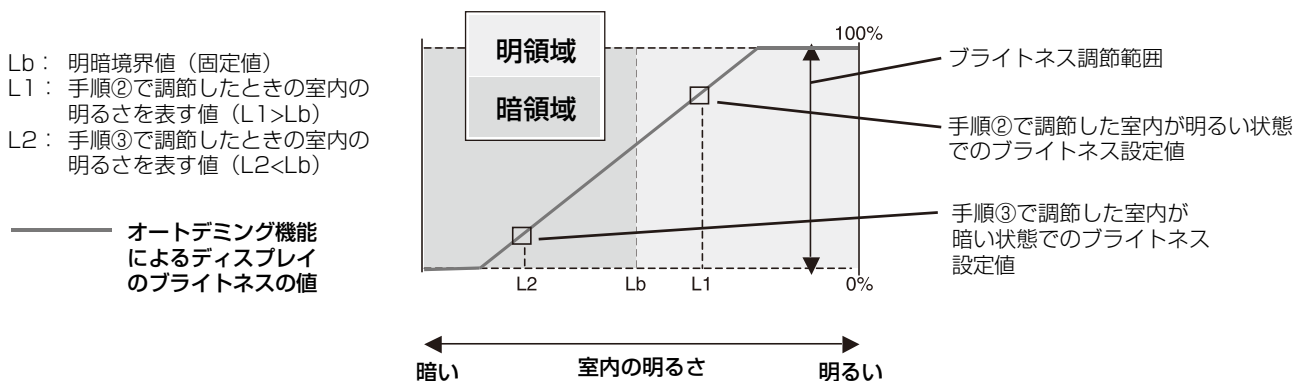
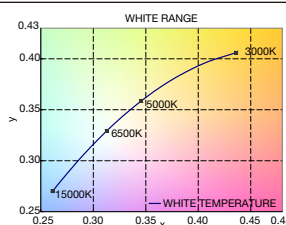
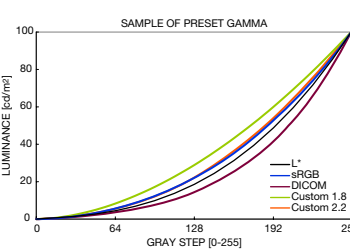
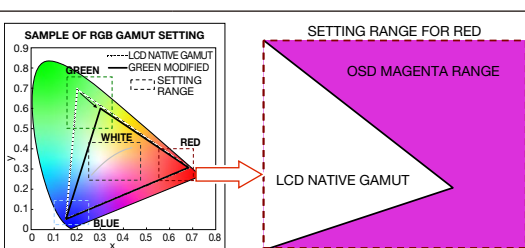
手順③　室内が暗い状態で“ブライトネス”をお好みの値に調節します。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 A B C
PICTURE MODE 4
PRESET FULL
BRIGHTNESS ◀100cd/m² ▶
WHITE 6500K
x:0.312 y:0.329
GAMMA CUSTOM
CUSTOM VALUE 2.2
BLACK MIN
RED x:0.640 y:0.330
GREEN x:0.210 y:0.710
BLUE x:0.150 y:0.060
COLOR VISION EMU OFF
UNIFORMITY 3

PA241W/PA271W/PA301Wの例

上記手順①～③の設定が完了すると、オートデミング機能により室内の明るさの状態に応じてディスプレイの明るさを自動的に調節します。下図はそのイメージを図にしたものです。

Lb：明暗境界値（固定値）
L1：手順②で調節したときの室内の明るさを表す値（L1>Lb）
L2：手順③で調節したときの室内の明るさを表す値（L2<Lb）

オートデミング機能によるディスプレイのブライトネスの値

明領域
暗領域
100%
0%
L2
Lb
L1
ブライトネス調節範囲
手順②で調節した室内が明るい状態でのブライトネス設定値
手順③で調節した室内が暗い状態でのブライトネス設定値
暗い
室内の明るさ
明るい

アドバンストメニュー

この機能は、本機と周辺装置との接続に対して十分な知識をお持ちの方がより細かい調節をするためのものです。アドバンストメニューの起動方法は２通りあります。

OSD画面からの起動：

OSD画面を表示し、「カラー調節」の「ADVANCED SETTING」を選択します。

電源入力時の起動：

①電源切の状態からSELECTボタンを押しながら、電源スイッチで電源入にします。
②画面が表示されたら（約１秒）、SELECTボタンを離します。
③上下左右ボタンの∧∨＜＞のいずれかを押しアドバンストメニューを表示します。
④左右ボタンの＜＞でTagを選択します。
アドバンストメニューが消えても、電源を切るまではEXITボタンまた上下左右ボタンを押すとアドバンストメニューが表示されます。通常のOSD画面を表示する場合は、一度電源を切ってください。

Tag1 ※1	項目	内容
Tag1 ※1	PICTURE MODE	5種類の画質設定から選択します。
	PRESET	1～5のPICTURE MODEにそれぞれどの画質設定を対応させるかを設定します。
	BRIGHTNESS	PA231W：画面の輝度を0.0%～100.0%の範囲で設定します。 PA241W/PA271W/PA301W：画面の輝度を40～400cd/m²の範囲で設定します。 デジタル処理にて輝度を調節する領域になると、調節バーの数字がマゼンタ色になります。このときコントラストや画面内の表示均一性など、画質が低下する可能性があります。指定したブライトネス値を表示できない場合は、値が点滅します。
	WHITE	白色の色温度もしくはxy座標で設定します。色温度は3000～15000Kまで設定できます。 x値を上げると赤味が、y値を上げると緑味が、xy値を両方下げると青味がそれぞれ増加します。Nativeは液晶パネルの白色を表示します。
	GAMMA	グレイスケールの見え方など、階調特性を設定します。画面に灰色の画像を表示して設定をおこなってください。 sRGB ： sRGB用の設定です。 L Star ： eciRGB_v2 ※3 とL*a*b*表示系で使われる輝度特性です。 DICOM ※2 ： 医療業界で一般的なDICOM GSDF (Grayscale Standard Display Function) に調節します。 PROGRAMMABLE ： 専用のソフトウェアを用いて設定したグレースケールの明るさが有効になります。PICTURE MODEでPROGRAMMABLEを選択したときのみ、専用ソフトウェアを用いて選択できます。アドバンストメニュー上では選択できません。 CUSTOM ： CUSTUM VALUEの調節ができます。 CUSTUM VALUE：ガンマの値を0.5から4.0まで0.1単位に設定できます。暗くて見えにくい場合は数値を下げ、明るくて見えにくい場合は数値を上げます。
	BLACK	PA231W：黒輝度を2.0%～100.0%の範囲で手動設定します。 PA241W/PA271W/PA301W：黒輝度を0.1～5.0cd/m²の範囲で手動設定します。 再現できない低い値はマゼンタ色で表示されます。MINでは再現できる最低の黒輝度で表示されます。
	RED GREEN BLUE	表示したい色域をxy色度で設定します。色合いと彩度が変化します。液晶パネルの色域外で設定されると、設定値はマゼンタ色で表示されます。この状態ではRGB原色に近い部分で正しい色再現が得られない可能性があります。
	COLOR VISION EMU	異なる色覚特性（P/D/T型）の見え方を擬似的に表現します。Grayscaleは画像のコントラストを確認する機能です。*（→ P42 色覚エミュレーション）*
	UNIFORMITY	スクリーンの輝度ムラ、色ムラが改善されます。大きい値ほどムラは改善されますが、コントラストが低下する場合があります。ブライトネス値がマゼンタ色で表示されている場合は、UNIFORMITYの設定が自動的に変更される場合があります。

※１：この項目は、FACTORY PRESET *（→ P32）* を実行すると出荷時の状態に戻ります。ただし、AUTO BRIGHTNESSがONの時は、BRIGHTNESSはリセットできません。
※２：PA231Wは簡易表示であるDICOM SIM.となります。
※３：PA241W/PA271W/PA301W

Tag2※1	SHARPNESS	画面のシャープさを設定します。
	RESPONSE IMPROVE	RESPONSE IMPROVE をオンすることにより、液晶の中間調応答速度が向上します。動画表示時における残像感を低減させることができます。
	ECO MODE	ブライトネスの最大値を制限することで電源消費量を削減することができます。*(→ P20)*
	AUTO BRIGHTNESS	画面の明るさを自動的に調節する機能（オートデミング機能）です。*(→ P28)* 正確な色再現のためには OFF に設定してください。
	METAMERISM	ON を選ぶと、測定器での測定結果が同じでも見た目が異なる現象を改善し、他のディスプレイとの白色マッチングを改善します。
	AMBIENT LIGHT COMP.	センサー *(→ P8)* で環境光を測定し、画質に影響が出ないよう、低階調部の明るさと色合いを自動的に補正します。環境光の測定は電源投入時と画質設定を変更したときにおこなわれます。
	6 - AXIS ADJUST	HUE（色合い）: 6 色それぞれ※3 について色合いを調節できます。 SATURATION（彩度）: 6 色それぞれ※3 について色の濃さを調節できます。値を大きくすると選択している色が鮮やかになります。 OFFSET（オフセット）: 6 色それぞれ※3 について明るさを調節できます。値を大きくすると選択している色が明るくなります。
	SHORTCUT CUSTOM	Tag1 の PICTURE MODE で設定した 1 から 5 のうち、本体前面のボタンで表示される PICTURE MODE を設定します。
Tag3※1	R-H.POSITION※2 (アナログ入力のみ)	赤のみの表示画像位置を調節します。
	G-H.POSITION※2 (アナログ入力のみ)	緑のみの表示画像位置を調節します。
	B-H.POSITION※2 (アナログ入力のみ)	青のみの表示画像位置を調節します。
	R-FINE※2(アナログ入力のみ)	赤のみの位相を調節します。
	G-FINE※2(アナログ入力のみ)	緑のみの位相を調節します。
	B-FINE※2(アナログ入力のみ)	青のみの位相を調節します。
	R-SHARPNESS※2 (アナログ入力のみ)	赤のみの画像のシャープさを調節します。
	G-SHARPNESS※2 (アナログ入力のみ)	緑のみの画像のシャープさを調節します。
	B-SHARPNESS※2 (アナログ入力のみ)	青のみの画像のシャープさを調節します。
	DVI LONG CABLE (DVI 入力のみ)	長距離（約 20m）で信号ケーブルを使用したとき、信号の劣化を補正し、見やすい画面にします。0 ～ 3 まで 4 段階で調節できます。数値が高くなる程、信号の劣化が改善されます。

※ 1 : この項目は、FACTORY PRESET *(→ P32)* を実行すると出荷時の状態に戻ります。ただし、AUTO BRIGHTNESS が ON の時は、BRIGHTNESS はリセットできません。

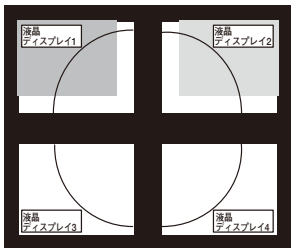
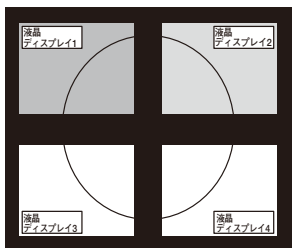
※ 2 : PA231W/PA241W

※ 3 : RED : 赤色、YELLOW : 黄色、GREEN : 緑色、CYAN: 水色、BLUE : 青色、MAGENTA : 紫色

<table>
<tr><td rowspan="8">Tag4※2
（アナログ入力のみ）</td><td>AUTO ADJUST</td><td>左右方向の表示位置、上下方向の表示位置、水平サイズ、位相を自動調節します。付属のユーティリティーディスク内のテストパターンを使用して調節をおこなってください。</td></tr>
<tr><td>SIGNAL ADJUST※1</td><td>本機が信号変化を検出したときに自動的に動作させる自動調節のレベルを設定します。800 × 600 以上の解像度で自動調節機能が実行されます。
<table><tr><td>調節項目</td><td>水平サイズ / 位相 / 表示位置</td><td>コントラスト</td></tr><tr><td>SIMPLE</td><td>○</td><td>×</td></tr><tr><td>FULL</td><td>○</td><td>○</td></tr></table>○：自動調節可
×：自動調節不可</td></tr>
<tr><td>AUTO ADJUST LEVEL※1</td><td>OSD 上から AUTO ADJUST をおこなう際の自動調節のレベルを設定します。
<table><tr><td>調節項目</td><td>水平サイズ / 位相 / 表示位置</td><td>コントラスト</td><td>詳細設定
（ロングケーブル補正機能→ P30）*1</td><td>時間</td></tr><tr><td>SIMPLE</td><td>○</td><td>×</td><td>×</td><td>1 秒</td></tr><tr><td>FULL</td><td>○</td><td>○</td><td>×</td><td>1.5 秒</td></tr><tr><td>DETAIL</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>5 秒</td></tr></table>○：自動調節可　×：自動調節不可　※ 1：黒レベルの調節、RGB 遅延補正、RGB シャープネス</td></tr>
<tr><td>A-NTAA SW※1</td><td>複数のコンピューターを外部スイッチャーなどで切り替えて使う場合に切り替わった信号を自動検出し画面調節するかどうかを選択します。
OFF:　自動検出後、画面調節はおこないません。
ON:　自動検出後、画面調節をおこないます。
OPTION：自動検出後、画面調節をおこないます。同じ周波数の信号を切り替えて使用するときに表示を消さないので、切り替えた信号がすぐに表示されます。</td></tr>
<tr><td>AUTO CONTRAST</td><td>コントラストを自動調節します。白のある画像を表示してください。</td></tr>
<tr><td>CONTRAST※1</td><td>コントラストを調節します。ブライトネスの調節だけでは、希望する明るさに調節できないときに、画面をお好みの明るさに調節します。</td></tr>
<tr><td>AUTO BLACK LEVEL</td><td>黒輝度を自動調節します。表示内に黒があるようにしてから調節をおこなってください。</td></tr>
<tr><td>BLACK LEVEL※1</td><td>入力信号レベルに応じて RGB ブラックレベルを調節します。</td></tr>
<tr><td rowspan="9">Tag5※1</td><td>H.POSITION</td><td>左右方向の表示位置を調節します。</td></tr>
<tr><td>V.POSITION</td><td>上下方向の表示位置を調節します。</td></tr>
<tr><td>H.SIZE※2（アナログ入力のみ）</td><td>画面に縦縞が現われるときや左右の画面サイズがあっていないときに調節します。</td></tr>
<tr><td>FINE※2（アナログ入力のみ）</td><td>画面に横方向のノイズが表示されるときに調節します。また、文字がにじんだり、輪郭がはっきりしないときに使用します。</td></tr>
<tr><td>AUTO FINE※2（アナログ入力のみ）</td><td>約 33 分ごとに、位相を自動的に調節します。</td></tr>
<tr><td>H.RESOLUTION</td><td>入力タイミングの水平解像度を設定します。</td></tr>
<tr><td>V.RESOLUTION</td><td>入力タイミングの垂直解像度を設定します。</td></tr>
<tr><td>EXPANSION</td><td>画面の拡大方法を設定します。（→ P27 拡大・スムージングファイン機能）</td></tr>
<tr><td>SIDE BORDER COLOR</td><td>両側の画像のない部分の色を調節します。</td></tr>
<tr><td rowspan="9">Tag6</td><td>USB SELECTION※1</td><td>各入力信号コネクターに、USB アップストリームポートを関連付けます。ここで関連付けた USB アップストリームポートは、本機の電源投入時、入力信号コネクターの選択時などに自動的に有効になります。どちらか 1 つの USB アップストリームポートのみにコンピューターが接続されている場合は、USB SELECTION の設定に関係なく、接続されているポートが有効になります。現在使用している USB アップストリームポートを、一時的に切り替えることもできます。（→ P8 INPUT ボタン）
※ USB アップストリームを切り替える場合には、事前に本機に接続した USB 機器を停止させてください。一部の USB 機器の場合、この操作をおこなわないと機器の破損やデータの消失の原因になる場合があります。</td></tr>
<tr><td>DP HOT-PLUG DELAY※3</td><td>2 つの DisplayPort コネクターを同時に使用しているとき、電源 ON やパワーマネージメント機能からの復帰時に画面が表示されない場合があります。起動のタイミングを少し遅らせることによって、この現象を発生させないようにします。</td></tr>
<tr><td>EDID EXTENSION※1
(デジタル入力のみ)</td><td>接続機器と通信する本機の特性を切り替えます。
NORMAL　：コンピューターなどを接続する場合に選択します。
ENHANCED　：DVD プレーヤやゲームコンソールなど、AV 機器を接続する場合に選択します。
お知らせ
インターレース信号には対応していません。
設定を変更した場合は接続機器を再起動してください。</td></tr>
<tr><td>VIDEO DETECT</td><td>複数のコネクターがコンピューターに接続されているとき、ビデオ信号の切替方法を選択します。（→ P23）</td></tr>
<tr><td>OFF TIMER※1</td><td>設定された時間後に、自動的に電源が切れます。電源が切れる 1 分前からメッセージが表示されます。メッセージ表示中に電源スイッチ以外のボタンを押すと、電源が切れる時間を 1 時間延長することができます。（→ P23）</td></tr>
<tr><td>OFF　MODE※1</td><td>自動的にパワーマネージメント機能を作動させるかを選択します。（→ P23）</td></tr>
<tr><td>OFF　MODE SETTING※1</td><td>OFF MODE の明るさを設定します。現在の明るさを表示します。</td></tr>
<tr><td>LED BRIGHTNESS</td><td>電源ランプの明るさを調節します。</td></tr>
<tr><td>LED COLOR</td><td>電源ランプの色を BLUE または GREEN から選択できます。</td></tr>
</table>

※ 1：この項目は、FACTORY PRESET *（→ P32）* を実行すると出荷時の状態に戻ります。ただし、AUTO BRIGHTNESS が ON の時は、BRIGHTNESS はリセットできません。

※ 2：PA231W/PA241W

※ 3：PA301W のみ

Tag7	LANGUAGE	OSD メニューの表示言語を切り替えます。
	OSD H.POSITION※1	OSD メニューの左右の位置を調節します。
	OSD V.POSITION※1	OSD メニューの上下の位置を調節します。
	OSD TURN OFF※1	OSD メニューが自動的に消えるまでの時間を設定します。*(→P24)*
	OSD LOCK OUT	誤って調節してしまうことを防ぐための OSD メニュー操作禁止を設定、解除できます。 OSD ロック状態でも一部の項目を操作可能にできます。操作可能な項目の種類によって 3 通りの設定方法があります。 CUSTOM 以外の操作方法は *(→P24)* を参照してください。CUSTOM は ADVANCED メニューのみ調節可能です。 CUSTOM で OSD メニュー操作禁止を設定できる項目 POWER KEY：電源スイッチのオン / オフ INPUT SEL.：信号入力の切り替え BRIGHTNESS：ブライトネスの調節 PICTURE MODE：PICTURE MODE の設定 WARNING：案内画面／注意画面の表示 ADVANCED メニューの OSD ロック画面を表示している状態で RESET ボタンと EXIT ボタンを同時に押すと、上記の項目が選択可能になるので、ENABLE（操作可能）、DISABLE（操作不可）を選びます。 ロック解除 OSD が表示されていない状態で、RESET ボタン、MENU ボタンを同時に押し、OSD LOCK 画面を表示させ、SELECT、SELECT、<、>、<、>、EXIT を押します。
	OSD TRANSPARENCY※1	OSD メニューの透明度を選択できます。
	OSD COLOR	OSD メニューの色を RED、BLUE、GREEN、GRAY から選択できます。
	BOOT LOGO	本機の電源を入れた時に NEC のロゴを表示するかどうかを選択します。 **お知らせ** NEC ロゴが表示される前から消えるまでの間、EXIT ボタンを押し続けると BOOT LOGO メニューが表示されるので、BOOT LOGO の設定を OFF にすることができます。
	SIGNAL INFORMATION	入力信号が切り替わった時、信号情報が右上に短時間表示されます。この表示を ON/OFF します。
	RESOLUTION NOTIFIER	RESOLUTION NOTIFIER をオンにすると最適解像度以外の信号を入力している場合、推奨信号の案内を表示します。
	HOT KEY	ブライトネスを直接調節する機能を オン / オフします。 **お知らせ** HOT キーをオフにすると、前面ボタンの長押しなど一部の機能は働きません。*(→P8)*
	FACTORY PRESET	現在表示中の入力信号コネクター側の※1がついている機能の設定を出荷時の状態に戻します。PA231W/PA241Wでアナログ入力を表示している場合、自動調節もおこないます。

※ 1：この項目は、FACTORY PRESET *(→P32)* を実行すると出荷時の状態に戻ります。ただし、AUTO BRIGHTNESS が ON の時は、BRIGHTNESS はリセットできません。

Tag8[※1]	PIP MODE	2つの画面を同時に表示する表示形態を選択します。*(→ P22)* PIP(Picture In Picture)：通常画面内に子画面を表示する機能です。 PICTURE BY PICTURE ASPECT：親画面と子画面を等分し、縦横比を変えずに表示する機能です。 PICTURE BY PICTURE FULL：親画面と子画面を等分し、画面いっぱいに表示する機能です。
	PIP INPUT	PIP または PICTURE BY PICTURE 選択時の入力信号を設定します。
	PIP LEFT/RIGHT	PIP 選択時の子画面の水平方向の表示位置を移動します。
	PIP DOWN/UP	PIP 選択時の子画面の垂直方向の表示位置を移動します。
	PIP SIZE	PIP 選択時の子画面で、挿入する画面のサイズを選択します。
	BLANK SIGNAL SKIP	INPUT ボタンを押して入力信号を切り替えるときに、入力信号があるものだけを表示します。
	OSD ROTATION	OSD メニューの表示が反時計回りに 90°回転して表示されます。 AUTO：本機を回転させると、自動的に OSD メニューが回転します。 LANDSCAPE：横型設置した場合に見やすい方向で OSD を表示します。 PORTRAIT：縦型設置した場合に見やすい方向で OSD を表示します。
	IMAGE ROTATION	親画面の回転状態を設定します。 AUTO：OSDメニューが表示される向きに合わせて親画面が回転します。OSD ROTATIONがAUTOに設定されている場合、本機を回転させると親画面は自動的に回転して表示されます。グラフィックボードを使って親画面を回転させる必要はありません。 OFF：親画面は回転しません。 ON：親画面は常に反時計回りに90°回転して表示されます。本機を縦型に回転させた状態で、縦長の解像度を表示するのに便利です。 **お知らせ** PA271W/PA301W では、PIP MODE で PICTURE BY PICTURE ASPECT または PICTURE BY PICTURE FULL が選択されているときのみ動作します。
	SUB IMAGE ROTATION	子画面の回転状態を設定します。 AUTO：OSD メニューが表示される向きに合わせて子画面が回転します。 OSD ROTATION がAUTO に設定されている場合、本機を回転させると子画面は自動的に回転して表示されます。 OFF：子画面は回転しません。 ON：画面は常に反時計回りに90°回転して表示されます。
	DDC/CI	本機とコンピューターの間での信号ケーブルを使用した設定情報のやり取りを ENABLE(許可)、DISABLE(禁止)するかを選択します。 **お願い** MultiProfiler またはハードウェアキャリブレーション用のソフトウェアを使用するときには ENABLE に設定してください。
	SCREEN SAVER	スクリーンセーバーを設定します。 本機能は液晶パネルにかかる負担を軽減させるものです。 **お知らせ** PIP MODEがオフで、TILE MATRIX (TagA)のENABLEがOFFのときのみ有効です。 MOTION：設定した時間で画面がわずかに上下左右に周期的に移動することにより液晶パネルの残像を軽減させます。10 秒から 900 秒まで 10 秒ごとの設定が可能です。 OPTION：MOTION で時間を設定した場合の表示方法を選択します。 REDUCED：画面を 95% に縮小して表示させます。解像度によっては画面を縮小して表示する為、表示がぼやける場合があります。 **お知らせ** 入力している信号によっては REDUCED は設定できません。 FULL：画面を拡大 / 縮小しないで表示させます。表示領域からはみ出した部分は表示されません。
Tag9[※2] (アナログ入力のみ)	INPUT SETTING	VIDEO BAND WIDTH: コンピューターからの不要なノイズが画面に現れるようなとき使用します。数字が大きくなるほど、効果が強くなります。 SYNC THRESHOLD: 同期信号のスライスレベルを調節します。‹›で同期の種類を選択してください。 同期信号が、セパレートまたはコンポジットのとき、スレッショルドを変えることにより、画面のノイズが減少する場合があります。変更後は自動調節で確認してください。 SOG THRESHOLD: シンクオングリーンから同期を分離するときのスライスレベルを調節します。画面が乱れる場合、一番安定となるところを‹›ボタンで調節してください。 CLAMP POSITION: 入力信号によっては、画面のバックが明るすぎたり、画面全体が緑がかった表示になることがあります。このような場合には‹›ボタンで変更してください。

※1：この項目は、FACTORY PRESET *(→ P32)* を実行すると出荷時の状態に戻ります。ただし、AUTO BRIGHTNESS が ON の時は、BRIGHTNESS はリセットできません。
※2：PA231W/PA241W

TagA※1	TILE MATRIX	TILE MATRIX は画面を分割してマルチスクリーンで表示する機能です。25 台まで単一画面の表示ができます。また、画像を水平および垂直に最大 5 分割できます。 ENABLE：　「ON」を選ぶと選択された位置の液晶ディスプレイの画面が拡大されます。 H MONITOR：　水平分割数を設定します。 V MONITOR：　垂直分割数を設定します。 MONITOR NO.：　拡大したい部分を選択します。 TILE COMP：　画面を複数の液晶ディスプレイに分割して表示する場合、より自然に見えるように液晶ディスプレイの繋ぎ目の表示方法を変更する機能を選択します。 表示は以下の図のようになります。 TILE COMP OFF　TILE COMP ON TILE MATRIX は PIP MODE が OFF のときにのみ有効です。
TagB	CARBON SAVING※1	電源オン時およびパワーマネージメント機能動作時の積算した省エネ効果を CO^2 削減量（kg）で表示します
	COST※1	電源オン時およびパワーマネージメント機能動作時の積算した省エネ効果を電気料金（差額）で表示します。
	CARBON CONVERT SETTING※1	CO^2 削減量算出に使用する、CO^2- 電力量換算値を調節します。この値の初期値は OECD（経済協力開発機構）2008 年 Edition を使用しています。
	CURRENCY SETTING	電力料金表示の通貨単位を設定します。
	CURRECNY CONVERT SETTING※1	電気料金算出に使用する、電気料金 - 電力量換算値を調節します。
	HOURS RUNNING	これまでに使用した総時間数を表示します。
	SELF COLOR CORRECTION※1、※2	内蔵センサーを使用して経年劣化による表示色の劣化を補正します。補正には約 30 分かかります。補正前には電源を入れてから 40 分以上経過していることをおすすめします。
	STAND-ALONE※3 CALIBRATION	別売の USB カラーセンサーを使用して経年劣化による表示色の劣化を補正します。***(→ P43)*** STAND-ALONE CALIBRATION をおこなえば、SELF COLOR CORRECTION は不要です。
TagC	INFORMATION	入力している信号の情報（親画面）、選択されている USB アップストリームポート番号、MODEL（型名）、SERIAL NUMBER（製造番号）を表示します。

※ 1：この項目は、FACTORY PRESET ***(→ P32)*** を実行すると出荷時の状態に戻ります。ただし、AUTO BRIGHTNESS が ON の時は、BRIGHTNESS はリセットできません。

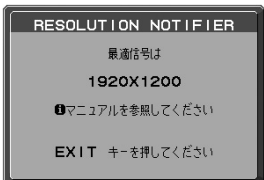
※ 2：PA241W/PA271W/PA301W

※ 3：PA301W のみ

困ったとき

故障かな？と思ったら…

このようなときは、チェックしてください。

表示されないときは…

症　状	状　態	原因と対処	参照
画面に何も映らない	電源ランプが点滅している場合	本機の故障である可能性があります。販売店または修理受付／アフターサービス窓口にご相談ください。	P39
	電源ランプが橙色でゆっくりと明るさが変化する場合	OFF MODE機能 ***(→P23)*** でOPTIONが選択されている可能性があります。本体正面のMENUボタン、上下左右ボタンのいずれかのボタンを押してください。	P23
	電源ランプが点灯しない場合	電源スイッチが入っていない可能性がありますので、確認してください。	P8
		電源コードが正しく接続されていない可能性がありますので、確認してください。	P13
		電源コンセントに正常に電気が供給されているか、別の機器で確認してください。	
		電源コードをコンピューターの本体のコンセントに接続している場合は、コンピューターの電源を入れていない可能性があります。コンピューターの電源が入っているか確認してください。	
	電源ランプが緑色又は青色に点灯している場合	OSD画面を表示し、以下の項目を確認してください。	P18
		●OSD画面が表示されない場合は故障の可能性があります。販売店または修理受付／アフターサービス窓口にご相談ください。	P39
		●正常な状態でOSD画面が表示されれば故障ではありません。「ブライトネス・コントラスト」の「ブライトネス」と「コントラスト」を調節してください。	P20
		●OSD画面が正常に表示され、「ブライトネス」と「コントラスト」を調節してもコンピューターの画面が表示されない場合は、コンピューターとの接続、コンピューターの周波数、解像度、出力信号の種類を確認してください。	P10、25
		OFF MODE機能 ***(→P23)*** でOFFが選択されている場合は以下の項目を確認してください。	
		●コンピューターのパワーマネージメント機能が作動している可能性があります。キーボードの適当なキーを押すか、マウスを動かしてください。	P27
		●コンピューターの電源が入っていない可能性がありますので、ご確認ください。	
	電源ランプが橙色に点灯している場合	パワーマネージメント機能が作動している可能性があります。キーボードの適当なキーを押すか、マウスを動かしてください。	P27
		信号ケーブルが本機またはコンピューターのコネクターに正しく接続されていない可能性がありますので、確認してください。	P10、11
		変換アダプターが正しく接続されていない可能性がありますので、確認してください。	P10、11
		コンピューターの電源が入っていない可能性がありますので、確認してください。	
画面が表示しなくなった	正常に表示されていた画面が、暗くなったり、ちらつくようになったり、表示しなくなった場合※	新しい液晶パネルとの交換が必要です。販売店または修理受付／アフターサービス窓口にご相談ください。	P39

※ 液晶ディスプレイに使用している蛍光管（バックライト）には寿命があります。

表示がおかしいときは…

症　状	原因と対処	参照
画面が暗い	エコモードやAUTO BRIGHTNESSをOFFにしてください。	P20、30
	PICTURE MODEをHIGH BRIGHTに設定してください。	P26、29
画面上に黒点(点灯しない点)や輝点(点灯したままの点)がある	液晶パネルの特性によるもので、故障ではありません。	P7
画面表示にムラがある	表示内容によってはこのような症状が生じることがありますが、液晶パネルの特性によるもので、故障ではありません。以下の対応をおこなって、ムラが改善されるかを確認してください。	
	ブライトネスを下げてください。	P20
	UNIFORMITY(アドバンストメニューTag1)を5に設定してください。	P29
画面に薄い縦縞の陰が見える	表示内容によってはこのような症状が生じることがありますが、液晶パネルの特性によるもので、故障ではありません。	
細かい模様を表示するとちらつきやモアレが生じる	自動調節 ***(→P17)*** をおこなってください。	
	細かい模様を表示するとこのような症状が生じることがありますが、液晶パネルの特性によるもので、故障ではありません。	
線の太さなどがぼやける	推奨解像度以外の解像度の画像を表示すると、このような症状が生じることがありますが、液晶パネルの特性によるもので、故障ではありません。	
表示エリア外の非表示部分に「残像」が生じる	表示エリアが画面いっぱいでない場合、長時間表示すると、このような症状が生じることがありますが、液晶パネルの特性によるもので、故障ではありません。	P42
画面を見る角度によって色がおかしい	視野角(画面を見る角度)によっては、色相の変化が大きくなります。	P42
画面の表示状態が変わっていく	AUTO BRIGHTNESSが"ON"に設定されている場合、室内の明るさ表示画面の内容により表示画面の明るさが自動的に調節されます。	
	液晶パネルは蛍光灯を使用しているため、使用時間の経過に伴い表示状態が少しずつ変化します。また周囲の温度によっては画面の表示状態に影響を受けることがありますが、液晶パネルの特性によるもので、故障ではありません。	
画面が明るくならない	指定したブライトネス値に明るくできない時はブライトネス値が点滅します。	
画面を切り替えても前の画面の像が薄く残っている	長時間同じ静止画面を表示すると、このような「残像」という現象が起こることがあります。電源を切るか変化する画面を表示していれば像は1日程度で消えます。	P42
表示色がおかしい	OSD画面を表示し、以下の項目を確認してください。	P18
	●OSD画面が正常に表示されない場合は故障の可能性があります。販売店または修理受付／アフターサービス窓口にご相談ください。	P39
	●正常な状態でOSD画面が表示されれば故障ではありません。「カラー調節」を選択しお好みで色の割合を調節していただくか、またはRESETボタンで工場設定値に戻してください。	P22、24
	●OSD画面が正常に表示され、「カラー調節」を調節してもコンピューターの画面が正常に表示されない場合は、コンピューターとの接続、コンピューターの周波数、解像度、出力信号の種類を確認してください。	P11、25
	コンピューターに設定されたICCプロファイルがPICTURE MODEと一致していることを確認してください。	
	COLOR VISION EMU(アドバンストメニューTag1)をOFFにしてください。	P29
	アナログ入力の場合は、自動調節 ***(→P17)*** をおこなってください。(PA231W/PA241W)	P17
	本機の電源をいったん切り、再度RESET(PIP)ボタンとSELECT(INPUT)ボタンを押しながら電源を入れてください。この操作で色にかかわるすべてのパラメータが工場出荷の状態に戻ります。工場出荷の状態で画面が表示されるまでは10秒ほどかかります。	
画面がちらつく(分配器を使用している場合)	分配器を中継させず、コンピューターと直に接続してください。	P11、12
画面がちらつく(上記以外の場合)	OSD画面を表示し、以下の項目を確認してください。	P18
	●OSD画面が正常に表示されない場合は故障の可能性があります。販売店または修理受付／アフターサービス窓口にご相談ください。	P39
	●正常な状態でOSD画面が表示されれば故障ではありません。「画面調節」の「位相」を選択し調節してください。	P21
	●OSD画面が正常に表示され、「位相」を調節してもコンピューターの画面が正常に表示されない場合は、コンピューターとの接続、コンピューターの周波数、解像度、出力信号の種類を確認してください。	P11、25

案内画面／注意画面が表示されたら…

症　状	状　態	原因と対処	参照
画面に「NO SIGNAL」が 表示された！※1 VIDEO INPUT DVI-1 NO SIGNAL OFF MODE EDID EXTENTION キーを押してください	信号ケーブルが本機またはコンピューターのコネクターに正しく接続されていない可能性があります。	信号ケーブルを本機およびコンピューターのコネクターに正しく接続してください。	P11、12
	信号ケーブルが断線している可能性があります。	信号ケーブルが断線していないか確認してください。	
	電源ランプが橙色に点灯している場合は、コンピューターの電源が切れている可能性があります。	コンピューターの電源が入っているか確認してください。	
	EDID EXTENSIONが正しく設定されていない可能性があります。	EDID EXTENSIONの設定を変更してください。	P23
	コンピューターのパワーマネージメント機能が作動している可能性があります。	マウスを動かすかキーボードのキーを押してください。	P27
画面に「OUT OF RANGE」が 表示された！※2 VIDEO INPUT DVI-1 OUT OF RANGE 80.7kHz/100.8Hz OFF MODE EDID EXTENTION キーを押してください	本機に適切な信号が入力されていない可能性があります。	入力周波数またはコンピューターの解像度を変更してください。	P25
	本機の対応する解像度よりも高い解像度の信号を入力しています。	入力周波数またはコンピューターの解像度を変更してください。	P25
	EDID EXTENSIONが正しく設定されていない可能性があります。	EDID EXTENSIONの設定を変更してください。	P23
画面に「RESOLUTION NOTIFIER」が表示された！ RESOLUTION NOTIFIER 最適信号は 1920X1200 マニュアルを参照してください EXIT キーを押してください	ご使用のコンピューターから出力されている解像度の信号が推奨サイズ以外に設定されています。	コンピューター本体の解像度を本機の推奨解像度にしてください。そのままの解像度をお使いでこれを表示させたくない場合は、RESOLUTION NOTIFIERをオフ（非表示）に設定してください。	P24、25
画面に「INTERLACED SIGNALS ARE NOT SUPPORTED.」が表示された！ VIDEO INPUT DVI-1 1920X1200 /60.0Hz INTERLACED SIGNALS ARE NOT SUPPORTED. 信号表示は RESET+EXIT キーを押してください マニュアルを参照してください	インターレースの信号が入力されています。	OSDの表示にしたがって画面を表示させてください。画面が表示している間にコンピューターなどの接続機器の設定をインターレースからプログレッシブに切り替えてください。	

※1　コンピューターによっては、解像度や入力周波数を変更しても正規の信号がすぐに出力されないため、注意画面が表示されることがありますが、しばらく待って画面が正常に表示されれば、入力信号は適正です。

※2　コンピューターによっては電源を入れても正規の信号がすぐに出力されないため、注意画面が表示されることがありますが、しばらく待って画面が正常に表示されれば入力信号の周波数は適正です。

その他

症　状	原　因	対　処
解像度や色数の変更ができない／固定されてしまう	うまく信号が入出力できないことがまれにあります。	本機とコンピューターの電源をいったん切り、もう一度電源を入れ直してください。
	Windows® をご使用の場合は、Windows® セットアップ情報のインストールが必要な可能性があります。	付属のユーティリティーディスクのWindows® セットアップ情報をコンピューターにインストールしてください。*(→P16)*
	Windows® セットアップ情報をインストールしても設定の変更が不可能な場合、またはWindows® 以外のOSをご使用の場合は、グラフィックボードのドライバーがOSに正しく認識されていない可能性があります。	グラフィックボードのドライバーを再インストールしてください。再インストールに関しては、コンピューターのマニュアルをご参照いただくか、コンピューターのサポート機関にお問い合わせください。
接続しているUSB対応周辺機器が認識されない。正常に動作しない。	Windowsをお使いの場合：USB対応周辺機器のデバイスドライバーが正常に組み込まれていない（ドライバーインストールが必要なUSB対応周辺機器のみ）	USB対応周辺機器のデバイスドライバーを組み込んでください。デバイスマネージャーで「不明なデバイス」と表示される場合は、「不明なデバイス」をデバイスマネージャー上で削除し、USB対応周辺機器のデバイスドライバーを組み込んでください。
	USB SELECTIONが正しく設定されていない。	USB SELECTION*(→P23またはP31)*を正しく設定してください。
複数のUSB対応周辺機器を接続すると、USB対応周辺機器が正常に動作しない。	USB対応周辺機器が同時に複数台接続することに対応していない。	1つ1つのUSB対応周辺機器を単独で動作させてください。
USBハブを多段接続（複数台の連結接続）した後に、USB対応周辺機器を接続すると、USB対応周辺機器が正常に動作しない。	USB対応周辺機器が、USBハブの多段接続に対応していない。	USB対応周辺機器をコンピューターに近いUSBハブに接続してください。

本機を廃棄するには（リサイクルに関する情報）

当社は環境保護に強く関わっていきます。環境に対する影響を最小限にするために、リサイクルシステムを会社の最重要課題の一つとして考えております。また、環境に優しい商品の開発と常に最新のISOやTCOの標準に従って行動するよう努力しています。当社の使用済みディスプレイのリサイクルシステムの詳細については当社インターネットホームページをご覧ください。

http://www.nec-display.com

なお、資源有効利用促進法に基づく当社の使用済みディスプレイのリサイクルのお申し込みは下記へお願いします。

家庭系（個人ユーザー様）の窓口	事業系（法人ユーザー様）の窓口
情報機器リサイクルセンター	日本電気株式会社／ NEC ロジスティクス株式会社
TEL 03-3455-6107 **URL　http://www.pc-eco.jp**	**TEL 0120-802-310（フリーダイヤル）** **URL　http://www.nec.co.jp/eco/ja/products/3r/shigen_menu.html**
受付時間　土・日・祭日を除く 9：00 ～ 17：00	**受付時間　土・日・祭日を除く 9：00 ～ 12：00 ／ 13：00 ～ 17：00**
休日は、土曜・日曜・祭日及び年末年始等の両社の所定休日とさせていただきますので、ご容赦願います。	

ディスプレイの回収・リサイクル

資源有効利用促進法に基づき、家庭から出される使用済みディスプレイの回収・リサイクルをおこなう“PCリサイクル”が2003年10月より開始されました。当社ではこれを受け、回収・リサイクル体制を構築し、2003年10月1日より受付しております。2003年10月以降購入されたディスプレイのうち、銘板に“PCリサイクル”が表示されている商品※は、ご家庭からの排出時、当社所定の手続きにより新たな料金負担なしで回収・リサイクルいたします。事業者から排出される場合は、産業廃棄物の扱いとなります。

※“PCリサイクル”の表示のない商品は、排出時、お客様に回収・リサイクル料金をご負担頂きますので、あらかじめご了承ください。

※ 本機をご購入いただいた個人ユーザー様は以下のリサイクル窓口ホームページからお申込みいただくことにより、無償でPCリサイクルマークを提供いたします。
リサイクル窓口ホームページ：http://www.pc-eco.jp
画面左側の「PCリサイクルマーク申込」からお入りください。
なお、法人ユーザー様がPCリサイクルマークを添付された商品を排出される場合でも産業廃棄物の扱いとなることに変わりはありません。ご注意ください。
詳細は弊社ホームページ（http://www.nec-display.com/jp/environment/recycle/display.html）をご参照ください。

保証とアフターサービス

- この商品には保証書を添付しています。
  保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
  内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。
- 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店または修理受付／アフターサービス窓口にご相談ください。
  修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- その他、アフターサービスについてご不明の場合は、お買上げの販売店または修理受付／アフターサービス窓口へご相談ください。
- 部署名、電話番号、受付時間などについては変更になることがありますのでご了承願います。
  最新情報につきましては、当社ホームページにてご確認ください。

修理受付／アフターサービス窓口

個人ユーザー様の窓口	法人ユーザー様の窓口
121 コンタクトセンター	NEC ビジネス PC 修理受付センター
フリーコール：0120-977-121 携帯電話、PHS などフリーコールをご利用できないお客様は こちらの番号へおかけください。 03-6670-6000（通話料お客様負担）	**フリーコール：0120-00-8283** 携帯電話をご利用のお客様は こちらの番号へおかけください。 0570-064-211（通話料お客様負担）
受付時間　：9:00 ～ 21:00（年中無休）	**受付時間：月～金　9:00 ～ 18:00** 土曜、日曜、国民の祝日、法律に定める休日、 NEC 規定の休日（12 月 29 日～ 1 月 3 日、4 月 30 日～ 5 月 2 日）を除く

アフターサービスを依頼される場合はつぎの内容をご連絡ください。

- **お名前**
- **ご住所（付近の目標など）**
- **電話番号**
- **品名：マルチシンク液晶ディスプレイ**
- **型名：LCD-PA231W / LCD-PA231W-BK**
  LCD-PA241W / LCD-PA241W(BK)
  LCD-PA271W / LCD-PA271W(BK)
  LCD-PA301W / LCD-PA301W-BK
- **製造番号（本機背面のラベルに記載）**
- **故障の症状、状況など（できるだけ詳しく）**
- **購入年月日または使用年数**

付録

市販のアームを取り付けるとき

本機にはVESA規格に準拠した（100mm × 100mmピッチ、200mm × 100mmピッチ(PA271W/PA301Wのみ)**）市販のアームを取り付けることができます。**

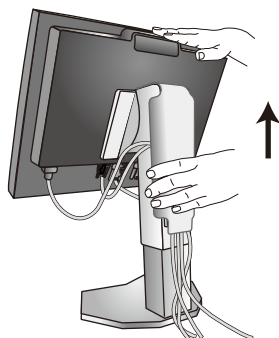
お 願 い

● アームは本機を支えるのに十分なものを選んでください。
（本機のディスプレイ部の質量はPA231W約7.0kg、PA241W約7.4kg、PA271W約9.6kg、PA301W約12.5kgです。）

● PA301Wの場合、作業は必ず２人以上でおこなってください。

アームを取り付ける際は、下記要領で取り付けてください。

スタンドの取り外し方

1 ケーブルカバーを一番上まで上げる。

⚠注 意

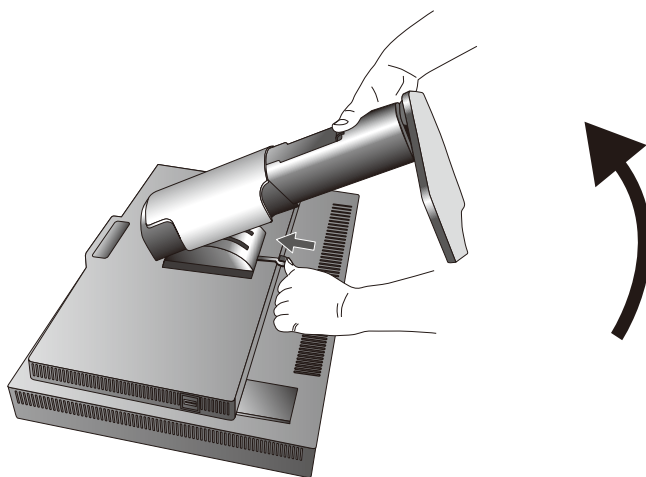
● ケーブルカバーは取り外せません。無理にはずそうとしないでください。ケガの原因になります。

2 本機、コンピューターおよび周辺機器の電源を切ってから、電源コード、信号ケーブルを取り外す。

3 平らで安定した場所に柔らかい布を敷き、液晶パネルを下向きにして置きます。

お 願 い

● ボタン類をテーブルなどに直接あてないように注意してください。

4 図のようにレバーを押しながらスタンドを持ち上げて取り外す。

お 願 い

● スタンドを取り付ける場合は、逆の手順でおこないます。

● スタンドの取り付けはお客様の責任においておこなうものとし、万一事故が発生した場合、当社はその責任を負いかねますのでご了承ください。

アームの取り付け方

1 付属のネジを使って、下記仕様のアームを取り付ける

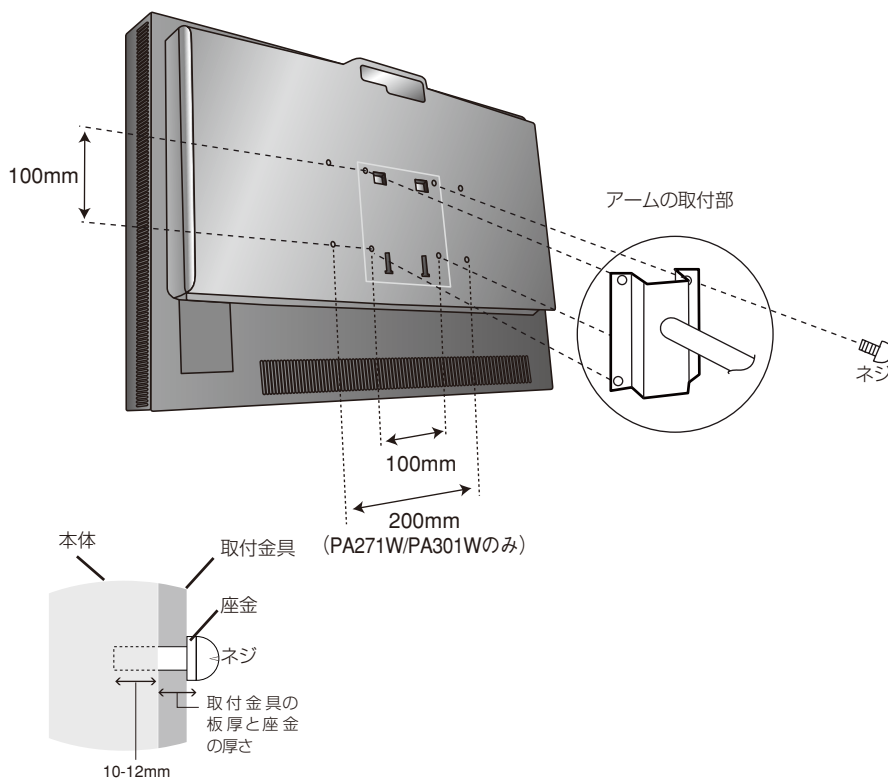
取付可能アーム：

取付部厚み2.0mm～3.2mm

VESA規格準拠

ネジゆるみ防止のためすべてのネジをしっかりと締めてください。（ただし、締め付けすぎるとネジがこわれることがあります。98～137N・cmが適切な締付トルクです。）

お願い

- 液晶ディスプレイを倒したまま固定できないときは、2人以上で取り付け作業をおこなってください。落下してけがの原因となります。
- 取り付け作業をおこなう前に、アームの取扱説明書を必ず読んでください。
- アームの取り付けはお客様の責任においておこなってください。
  万一事故が発生した場合でも、当社はその責を負いかねますのでご了承ください。
- アームを取り付ける際は、必ず付属のネジまたはM4ネジ(長さは取付金具の板厚と座金の厚さ＋10～12mm)をお使いください。それ以外のネジを使用した場合は故障の原因となる恐れがあります。

※ 上記アームの取付部形状は参考例です。

用語解説

ここでは、本書で使用している専門的な用語の簡単な解説をまとめてあります。また、その用語が主に使用されているページを掲載しておりますので、用語から操作に関する説明をお探しいただけます。

4系統入力 P5, 12
４台のコンピューターを接続するための入力端子を４つ装備していることを表します。

DDC 2B規格(Display Data Channel) P27
VESAが提唱する、ディスプレイとコンピューターとの双方向通信によってコンピューターからディスプレイの各種調節機能を制御する規格です。

DDC/CI規格 (Display Data Channel Command Interface) P33, 47～50
ディスプレイとコンピューターの間で、設定情報などを双方向でやり取りできる国際規格です。この規格に準拠した制御用ソフト「Visual Controller」を使えば、ディスプレイの前面ボタンだけではなく、色や画質の調節などがコンピューターの側から操作できます。

DisplayPort P5, 9, 10, 12
VESAが提唱するデジタルインターフェース標準です。主にコンピューターからの映像、音声信号を1本のケーブルで受信することが可能です。

DPM (Display Power Management) P27
VESAが提唱する、ディスプレイの省エネルギー化に関する規格です。DPMでは、ディスプレイの消費電力状態をコンピューターからの信号により制御します。

DVI-A端子 (DIgital Visual Interface - Analogue) P10
アナログ入力のみに対応しているDVI端子です。

DVI-D端子(DIgital Visual Interface - Digital) P5, 10
デジタル入力のみに対応しているDVI端子です。

DVI-I端子(DIgital Visual Interface - Integrated) P5, 10
デジタル入力とアナログ入力の両方に対応しているDVI端子です。どちらかの入力を接続するケーブルあるいは変換アダプターによって使い分けが可能となります。

ICCプロファイル P26
ディスプレイやプリンタの色域･階調特性など表示特性が記述されたデータです。コンピューターはこの情報を元に色を補正します。

Plug&Play P27
Windows®で提唱されている規格です。ディスプレイをはじめとした各周辺機器をコンピューターに接続するだけで設定をせずにそのまま使えるようにした規格のことです。

HDCP(High-Bandwidth Digital Content Protection) P47～50
デジタル映像信号を暗号化する著作権保護システムです。HDCPに対応した映像機器を接続することにより、HDCPで保護された映像コンテンツを視聴することができます。

RESOLUTION NOTIFIER P24
最適な解像度以外の信号をコンピューターで設定している場合に、推奨信号の案内を画面に表示する機能です。

sRGB規格 P26, 29
IEC(International Electrotechnical Commission)により規定された色再現国際規格です。sRGB対応のディスプレイなら、ネットワーク上でどのディスプレイでも色調を揃えることができる規格で、対応プリンター、スキャナー、デジタルカメラなどとの色合わせもしやすくなります。

USB(Universal Serial Bus) P5, 9, 12, 14, 16, 23
コンピューターと周辺機器(マウスやジョイスティック、プリンターなど)を接続するためのインターフェイスの規格です。
WindowsXP,Windows2000,Windows98を搭載したコンピューターやPower Macintoshの新製品などで採用されています。

USBハブ P5, 14, 38
1つのUSBポートを複数のUSBポートに分岐する機能または機器です。本機が内蔵しているUSBハブは、1つのUSBポートを4つのUSBポートに分岐することができます。
(うち1つはディスプレイのコントロールに使用しています)

VESA規格 (Video Electronics Standards Association) P27
ビデオとマルチメディアに関連する標準の確立を目的として提唱された規格です。

Visual Controller
当社オリジナルの、DDC/CI国際規格に準拠した制御用ソフトです。当社ホームページより無料ダウンロードし、コンピューターにインストールしてください。

位相 P21
アナログ信号をきれいに表示するための調節項目の1つです。これを調節することにより、文字のにじみや横方向のノイズをなくしたりすることができます。

エネルギースタープログラム P7, 47～50
デスクトップコンピュータの消費電力を節減するために、米国の環境保護局(EPA:Environmental Protection Agency)が推し進めているプログラムのことです。

応答速度 P47～50
表示している画面を変化させたときの画面の切り替わりの速さ(追従性)のことで、数値が小さいほど応答速度は速くなります。

輝度 P47～50
単位面積あたりの明るさを示す度合いのことで、数値が高いほど表示画面が明るくなります。

コントラスト比 P47～50
白と黒の明るさの比率を示す比率のことで、輝度が同じであれば、数値が大きくなるほど画面にメリハリが出ます。

残像 P4, 36
残像とは、長時間同じ画面を表示していると、画面表示を変えたときに前の画面表示が残る現象です。残像は、画面表示を変えることで徐々に解消されますが、あまり長時間同じ画面を表示すると残像が消えなくなりますので、同じ画面を長時間表示するような使い方は避けてください。「スクリーンセーバー」などを使用して画面表示を変えることをおすすめします。

色覚エミュレーション P29
異なる色覚特性における見え方を擬似的に表現し、判別しづらい色の組合せを確認できます。本機はP型、D型、T型の色覚特性とJISX8341規格などコントラスト確認用のGrayscaleに対応しています。
参照:NPO法人 カラーユニバーサルデザイン機構
http://www.cudo.jp/
色の見え方、感じ方には個人差があり、全ての色弱者※1が同じように見えるとは限りません。
色覚エミュレーションは、色弱者※1の色の見分けにくさを体験するためのものであり、そのように見えているわけではありません。P型D型T型の強度の色覚についての再現であり、弱度の場合には一般色覚とほとんど差が無い方もいます。

※1 色覚異常・色盲・色弱・色覚障害・色覚特性とも称されます。ここではCUDOの推奨する呼称を採用しています。

視野角 P36, 47～50
斜めから見た場合など、正常な画像が見られる角度のことで、数値が大きいほど広い範囲から画像が見られます。

水平周波数／垂直周波数 P25, 47～50
水平周波数:1秒間に表示される水平線の数のことで、水平周波数31.5kHzの場合、1秒間に水平線を31,500回表示するということです。
垂直周波数:1秒間に画面を何回書き換えているかを表します。垂直周波数が60Hzの場合、1秒間に画面を60回書き換えているということです。

チルト／スイーベル角度 P15, 47～50
チルト角度:ディスプレイ画面の前後に動かせる角度のことです。
スイーベル角度:ディスプレイ画面の水平方向の回転角度のことです。

ノータッチオートアジャスト／NTAA(No Touch Auto Adjust) P27
コンピューターから新しい信号を受信するたびに自動的に画面を最適な状態にする機能です。

パワーマネージメント機能 P27
コンピューターの消費電力を低減するために組み込まれた機能です。コンピューターが一定時間使用されていない(一定時間以上キー入力がないなど)場合に、電力消費を低下さます。再度コンピューターが操作されたときには、通常の状態に戻ります。

表示画素数／解像度 P25, 47～50
一般的には「解像度」と呼ばれています。1画面あたりの横方向と縦方向の画素の数を表します。表示画素数が大きいほど多くの情報量を表示することができます。

ロングケーブル補正機能 P30
長距離接続をおこなった場合でも信号劣化を極力抑えることが可能。アナログ信号においては、広域成分補正/画像の輪郭改善/色ずれ補正などとの相乗効果により、高画質を維持します。デジタル信号においては、信号の劣化を改善します。

STAND-ALONE CALIBRATION（PA301Wのみ）

Stand -Alone calibrationには液晶パネルの経年変化を調節するセルフキャリブレーションと、ほかのディスプレイの測定値を本機にコピー（複製）する白色コピーがあります。

お知らせ

● コンピューターと接続していなくても、STAND-ALONE CALIBRATIONをおこなうことができます。
電源スイッチ以外のボタンを押してNO SIGNAL画面を表示させ、LEFTボタンとRIGHTボタンを同時に長押ししてください。画面全体に白い画面が表示されたら、USBカラーセンサーを側面（縦型で使用中の場合は底面）のUSBダウンストリームポートへ接続してください。手順４から始めることができます。

セルフキャリブレーション（PA301Wのみ）

本体にキャリブレーションソフトウェアを組み込んでいるため、外部USBカラーセンサーを接続するだけで、キャリブレーションソフトウェア（アプリケーションソフトウェア）がなくても工場出荷時の調整値の再キャリブレーションが可能です。液晶パネルの経時変化に対しても簡単に最適な設定値に戻すことができます。セルフキャリブレーションをおこなうと、すべてのPICTURE MODEはキャリブレーション時の状態を元に更新されます。
液晶ディスプレイの電源を入れて40分以上経過してから、セルフキャリブレーションをおこなってください。
液晶ディスプレイの電源を入れてから40分以内にUSBカラーセンサーを接続すると確認画面が表示されます。（図S．2）

⚠注意

・セルフキャリブレーションはエックスライト社の i1 Display2のみ使用可能です。

図S．1　　図A

1 アドバンストメニューTagBのSTAND-ALONE CALIBRATIONを選択します。

2 画面のメッセージにしたがって、側面（縦型で使用中の場合は底面）のUSBダウンストリームポートからUSB機器をはずしSELECTボタンを押します。

3 画面のメッセージにしたがって、USBカラーセンサーを液晶ディスプレイの側面（縦型で使用中の場合は底面）のUSBダウンストリームポートに接続します。

お願い

● セルフキャリブレーション時には、側面（縦型で使用中の場合は底面）のUSBダウンストリームポートには指定のUSBカラーセンサー以外は接続しないでください。

4 キャリブレーションメニューが表示され、センサーの初期化が始まります。

5 ‹ ›ボタンを使って、MODEをSELFにします。

6 USBカラーセンサーを液晶パネルに置くように、メッセージが表示されます。（図S．3）液晶パネルを上向きに5°程度傾け、USBカラーセンサーを液晶パネルの中央におきSELECTボタンを押します（図S．1）

お願い

● USBカラーセンサーは、横から光が入らないように、液晶パネル表面に対して水平に置いてください。また、USBカラーセンサーを液晶パネル表面に強く押し付けないでください。

7 キャリブレーションを開始します。設定により終了までの時間が変わります。

8 キャリブレーション完了のメッセージ(図S. 4)が表示されたらSELECTボタンを押します。EXITボタンを押してキャリブレーションを終了してください。

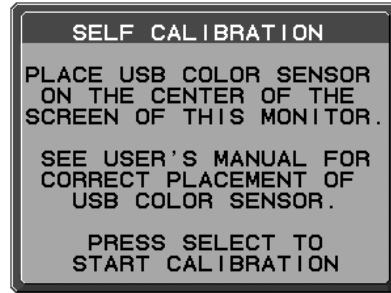
図S.2

CALIBRATION
RECOMMENDED
WARM UP TIME
29:00
PLEASE WAIT
PRESS SELECT TO
NEXT

図S.3

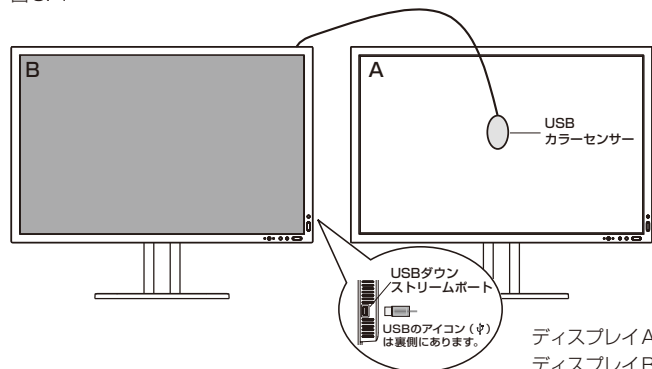
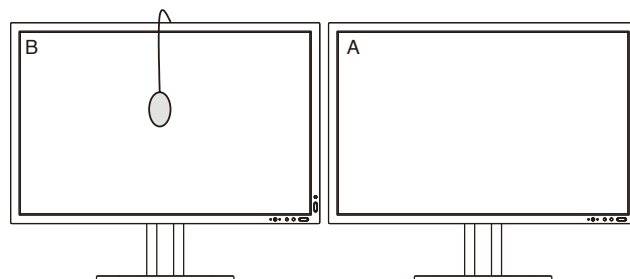
SELF CALIBRATION
PLACE USB COLOR SENSOR
ON THE CENTER OF THE
SCREEN OF THIS MONITOR.
SEE USER'S MANUAL FOR
CORRECT PLACEMENT OF
USB COLOR SENSOR.
PRESS SELECT TO
START CALIBRATION

図S.4

SELF CALIBRATION
CALIBRATION
SUCCEEDED
PRESS SELECT TO
NEXT

白色コピー(PA301Wのみ)

マルチディスプレイ用途で効果を発揮する、白色コピー機能を搭載。外部USBカラーセンサーで得られたほかのディスプレイの白色(輝度と色度)を本機にコピー(複製)することができます。これにより、ディスプレイ間の白色ずれを抑制し、表示状態を統一することが可能になります。本体にプログラムを組み込んでいるため、センサーの接続だけでスムーズに作業が完了します。液晶パネルの経年変化の補正はおこなえません。その場合はセルフキャリブレーションを使用してください。
ディスプレイの電源を入れて40分以上経過してから、白色コピーをおこなってください。
ディスプレイの電源を入れてから40分以内にUSBカラーセンサーを接続すると確認画面が表示されます。(図C. 3)

⚠注意

•コピーキャリブレーションはエックスライト社の i1 Display2のみ使用可能です。

図C. 1　図C. 2

ディスプレイA:基準となる白色を表示したディスプレイ
ディスプレイB:あわせたいディスプレイ(PA301W)

図A

キー操作:

UP / DOWN	:設定項目を選択します
LEFT / RIGHT	:設定内容を選択します
SELECT	:次の操作に移ります
EXIT	:前の操作に戻ります

1 アドバンストメニューTagBのSTAND-ALONE CALIBRATIONを選択します。

2 画面のメッセージにしたがって、側面(縦型で使用中の場合は底面)のUSBダウンストリームポートからUSB機器をはずしSELECTボタンを押します。

3 画面のメッセージにしたがって、USBカラーセンサーをディスプレイBの側面(縦型で使用中の場合は底面)のUSBダウンストリームポートに接続します。(図C. 1)

お願い

● 白色コピー時には、側面(縦型で使用中の場合は底面)のUSBダウンストリームポートには指定のUSBカラーセンサー以外は接続しないでください。

4 キャリブレーションメニューが表示され、USBカラーセンサーの初期化が始まります。

5 ディスプレイA全体に白い画面を表示します。
ワープロソフトの編集画面などで白い画像を表示してください。

6 ディスプレイBの‹ ›ボタンを使って、MODEをCOPYにします。(図C. 4)

7 ディスプレイBのPICTURE MODEを選択します。

8 USBカラーセンサーを液晶パネルに置くように、メッセージが表示されます。(図C. 5)ディスプレイAの液晶パネルを上に5°傾け、USBカラーセンサーを液晶パネルの中央におきSELECTを押します(図C. 1)。

お願い

● USBカラーセンサーは、横から光が入らないように、液晶パネル表面に対して水平に置いてください。また、USBカラーセンサーを液晶パネル表面に強く押し付けないでください。

9 ディスプレイＡの輝度がディスプレイＢに表示されます。（図C. 6）
この値は変更できません。

10 USBカラーセンサーをディスプレイＢに移します。（図C. 2）

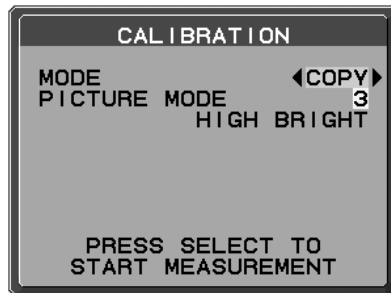
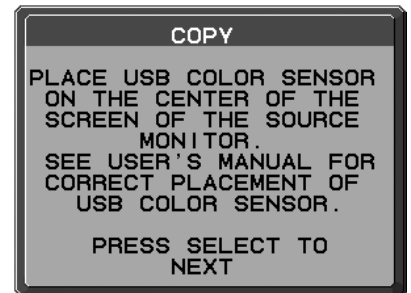
11 SELECTボタンを押し、白色コピーを開始します。

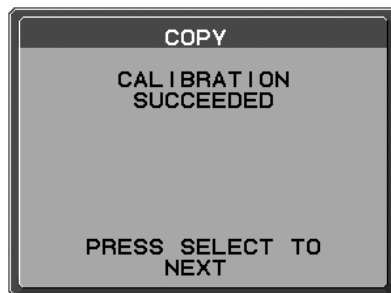
12 白色コピーが正常に終了するとディスプレイＢの白色（輝度と色度）がディスプレイＡの白色（輝度と色度）とほぼ同じになります。
白色コピー完了のメッセージ（図C. 7）が表示された後、SELECTボタンを押すとFINE TUNING（微調節）モードに入ります。（図C. 8）

13 白色コピーの結果に満足している場合はSELECTボタンを押します。
白色コピーの結果に満足していない場合には以下の２つの方法で調節してください。
A：LEFT / RIGHTボタンで白色（輝度と色度）を微調節してください
B：SELECTボタンを押して手順６からやり直してください

14 EXITボタンを押して白色コピーを終了してください。

図C.3

図C.4

図C.5

図C.6

図C.7

図C.8

仕様（PA231W）

型名				LCD-PA231W / LCD-PA231W-BK
サイズ（表示サイズ）				23.0型（58.4cm）
有効表示領域				509×286mm
表示画素数				1920×1080
画素ピッチ				0.265mm
表示色				約10億7374万色 DisplayPort 10bit入力時 約1677万色 DVI入力時
視野角（標準値）※1				左右178°、上下178°
輝度（標準値）				270cd/m^2
コントラスト比（標準値）				1000：1
応答速度				14ms（G to G 8ms※2 RESPONSE IMPROVE ON時）
走査周波数	水平周波数			31.5 ～ 83.0kHz、118.4kHz※3（アナログ）、 31.5 ～ 83.0kHz、118.4kHz※3（デジタル）
	垂直周波数			50 ～ 85Hz
推奨解像度				1920×1080、60Hz
入力端子	DVI	DVI-D24ピン	デジタルRGB信号	DVI規格準拠 HDCP対応
	DisplayPort	DisplayPortコネクター	デジタルRGB信号	DisplayPort規格 Ver1.1a準拠 HDCP対応
	VGA	ミニD-Sub15ピン	アナログRGB信号	RGB：0.7Vp-p/75Ω
			同期信号	セパレート同期信号：TTLレベル 正/負極性、シンクオン グリーン：0.3Vp-p/75Ω 負極性
USBポート				USB2.0ポート：ダウンストリーム3個、アップストリーム2個
USBポート 各ダウンストリームコネクター供給電源				5V、500mA（最大）
適合規格等	パワーセーブ			国際エネルギースタープログラム
	安全			UL60950-1、c-UL
	不要輻射			VCCI-B、低周波電磁界ガイドライン、FCC/DOC、CE
	プラグ&プレイ			VESA DDC2B
	その他			PCグリーンラベル（★★★ 2010年度版）、 グリーン購入法、DDC/CI、TCO Display 5
使用環境条件	温度			5～35℃
	湿度			30～80%（結露のないこと）
	高度			0～2,000m
保管環境条件	温度			－10～60℃
	湿度			10～85%（結露のないこと）
電源	電源入力			AC100-240V 50/60Hz
	消費電力	標準		48W（USB/オプションスピーカー接続時：73W）
		パワーセーブ時		1W以下
	電源入力コネクター			3P IECタイプ
質量				約10.2kg（スタンドなし約7.0kg）
チルト角度/スイーベル角度				上30°、下5° ／90°
外形寸法				寸法：mm 543.6、511.2、288.5、322.4、338～488、299.9、41.8、74、45、227.6

※1 視野角：白と黒のコントラスト比が10以上で表示できる角度を示します。
※2 特定階調レベル間（32、64、96、128、160、192、224）の各応答速度の平均値です。
※3 1080×1920の解像度のみ。

仕様（PA241W）

項目				仕様
型名				LCD-PA241W / LCD-PA241W(BK)
サイズ（表示サイズ）				24.1型（61.1cm）
有効表示領域				518×324mm
表示画素数				1920×1200
画素ピッチ				0.270mm
表示色				約10億7374万色 DisplayPort 10bit入力時 約1677万色 DVI入力時
視野角（標準値）※1				左右178°、上下178°
輝度（標準値）				360cd/m^2
コントラスト比（標準値）				1000：1
応答速度				16ms（G to G 8ms※2 RESPONSE IMPROVE ON時）
走査周波数	水平周波数			31.5 ～ 93.8kHz、118.4kHz※3（アナログ）、 31.5 ～ 91.1kHz、118.4kHz※3（デジタル）
	垂直周波数			50 ～ 85Hz
推奨解像度				1920×1200、60Hz
入力端子	DVI	DVI-D24ピン	デジタルRGB信号	DVI規格準拠 HDCP対応
	DisplayPort	DisplayPortコネクター	デジタルRGB信号	DisplayPort規格 Ver1.1a準拠 HDCP対応
	VGA	ミニD-Sub15ピン	アナログRGB信号	RGB：0.7Vp-p/75Ω
			同期信号	セパレート同期信号：TTLレベル 正/負極性、シンクオングリーン：0.3Vp-p/75Ω 負極性
USBポート				USB2.0ポート：ダウンストリーム3個、アップストリーム2個
USBポート 各ダウンストリームコネクター供給電源				5V、500mA（最大）
適合規格等	安全			UL60950-1、c-UL
	不要輻射			VCCI-B、低周波電磁界ガイドライン、FCC/DOC、CE
	プラグ&プレイ			VESA DDC2B
	その他			グリーン購入法、DDC/CI、TCO Display 5
使用環境条件	温度			5～35℃
	湿度			30～80%（結露のないこと）
	高度			0～2,000m
保管環境条件	温度			－10～60℃
	湿度			10～85%（結露のないこと）
電源	電源入力			AC100-240V 50/60Hz
	消費電力	標準		95W（USB/オプションスピーカー接続時：115W）
		パワーセーブ時		1W以下
	電源入力コネクター			3P IECタイプ
質量				約10.6kg（スタンドなし約7.4kg）
チルト角度/スイーベル角度				上30°、下5° ／90°
外形寸法				寸法：mm 556.8 / 520.4 / 326.0 / 362.4 / 378～528 / 299.9 / 30.8 / 85 / 56 / 227.6

※1　視野角：白と黒のコントラスト比が10以上で表示できる角度を示します。
※2　特定階調レベル間（32、64、96、128、160、192、224）の各応答速度の平均値です。
※3　1200×1920の解像度のみ。

仕様（PA271W）

項目				仕様
型名				LCD-PA271W / LCD-PA271W(BK)
サイズ（表示サイズ）				27型（68.5cm）
有効表示領域				597×336mm
表示画素数				2560×1440
画素ピッチ				0.233mm
表示色				約10億7374万色 DisplayPort 10bit入力時 約1677万色 DVI入力時
視野角（標準値）※1				左右178°、上下178°
輝度（標準値）				300cd/m²
コントラスト比（標準値）				1000：1
応答速度				12ms（G to G 7ms※2 RESPONSE IMPROVE ON時）
走査周波数	水平周波数			31.5 ～ 93.9kHz
	垂直周波数			50 ～ 87Hz
推奨解像度				2560×1440、60Hz
入力端子	DVI	DVI-D24ピン	デジタルRGB信号	DVI規格準拠 HDCP対応
	DisplayPort	DisplayPortコネクター	デジタルRGB信号	DisplayPort規格 Ver1.1a準拠 HDCP対応
USBポート				USB2.0ポート：ダウンストリーム3個、アップストリーム2個
USBポート 各ダウンストリームコネクター供給電源				5V、500mA（最大）
適合規格等	安全			UL60950-1、c-UL
	不要輻射			VCCI-B、低周波電磁界ガイドライン、FCC/DOC、CE
	プラグ&プレイ			VESA DDC2B
	その他			グリーン購入法、DDC/CI、TCO'03
使用環境条件	温度			5～35℃
	湿度			30～80%（結露のないこと）
	高度			0～3,048m
保管環境条件	温度			－10～60℃
	湿度			10～85%（結露のないこと）
電源	電源入力			AC100-240V 50/60Hz
	消費電力	標準		117W（USB/オプションスピーカー接続時：146W）
		パワーセーブ時		1.4W以下
	電源入力コネクター			3P IECタイプ
質量				約13.6kg（スタンドなし約9.6kg）
チルト角度/スイーベル角度				上30°、下5°／90°
外形寸法				寸法：mm 640.4 599.8 338.6 378.6 396.2～546.2 319.8 33.3 85 56 235.5

※1　視野角：白と黒のコントラスト比が10以上で表示できる角度を示します。
※2　特定階調レベル間（32、64、96、128、160、192、224）の各応答速度の平均値です。

仕様 (PA301W)

項目				仕様
型名				LCD-PA301W / LCD-PA301W-BK
サイズ(表示サイズ)				29.8型(75.6cm)
有効表示領域				641×401mm
表示画素数				2560×1600
画素ピッチ				0.251mm
表示色				約10億7374万色 DisplayPort 10bit入力時 約1677万色 DVI入力時
視野角(標準値)※1				左右178°、上下178°
輝度(標準値)				350cd/m²
コントラスト比(標準値)				1000：1
応答速度				12ms(G to G 7ms※2 RESPONSE IMPROVE ON時)
走査周波数	水平周波数			31.5 ～ 98.7kHz
	垂直周波数			30 ～ 87Hz
推奨解像度				2560×1600、60Hz
入力端子	DVI	DVI-D24ピン	デジタルRGB信号	DVI規格準拠 HDCP対応
	DisplayPort	DisplayPortコネクター	デジタルRGB信号	DisplayPort規格 Ver1.1a準拠 HDCP対応
USBポート				USB2.0ポート：ダウンストリーム3個、アップストリーム2個
USBポート 各ダウンストリームコネクター供給電源				5V、500mA(最大)
適合規格等	安全			UL60950-1、c-UL
	不要輻射			VCCI-B、低周波電磁界ガイドライン、FCC/DOC、CE
	プラグ&プレイ			VESA DDC2B
	その他			グリーン購入法、DDC/CI、TCO'03
使用環境条件	温度			5～35℃
	湿度			30～80%(結露のないこと)
	高度			0～3,048m
保管環境条件	温度			－10～60℃
	湿度			10～85%(結露のないこと)
電源	電源入力			AC100-240V 50/60Hz
	消費電力	標準		155W(USB接続時：165W)
		パワーセーブ時		1.7W以下
	電源入力コネクター			3P IECタイプ
質量				約18.8kg(スタンドなし約12.5kg)
チルト角度/スイーベル角度				上30°、下5°／90°
外形寸法				寸法：mm 688.0 / 643.3 / 402.8 / 446.8 / 466.4～616.4 / 380.0 / 32.1 / 125 / 70.8 / 301.6

※1 視野角：白と黒のコントラスト比が10以上で表示できる角度を示します。
※2 特定階調レベル間(32、64、96、128、160、192、224)の各応答速度の平均値です。